

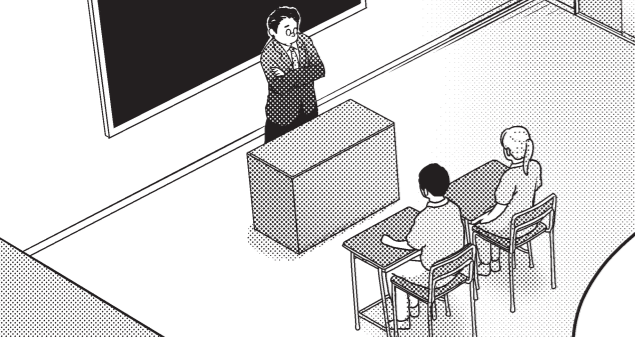
まんがでわかる



日本語
にほんご

ビルクリーニング業の安全衛生



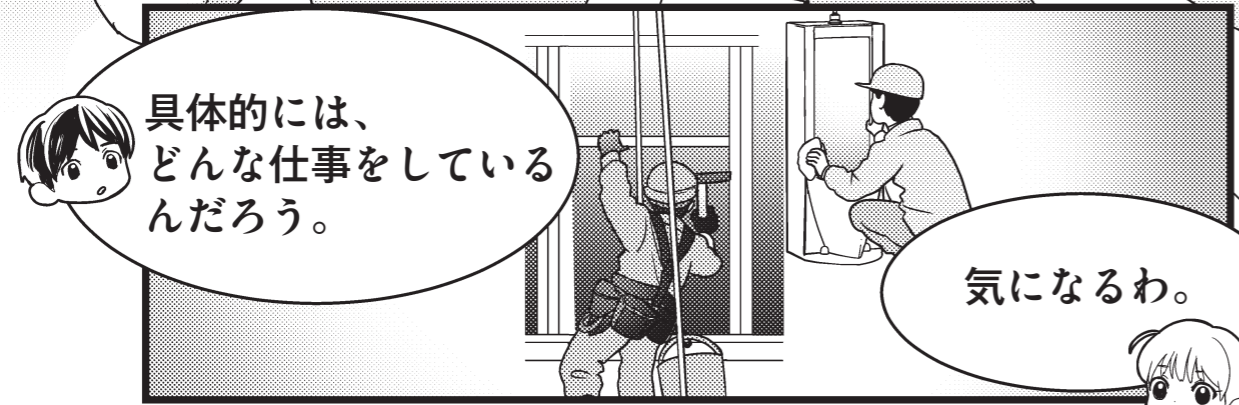


今日は
ビルクリーニング業の
安全衛生について
学んでいこう。



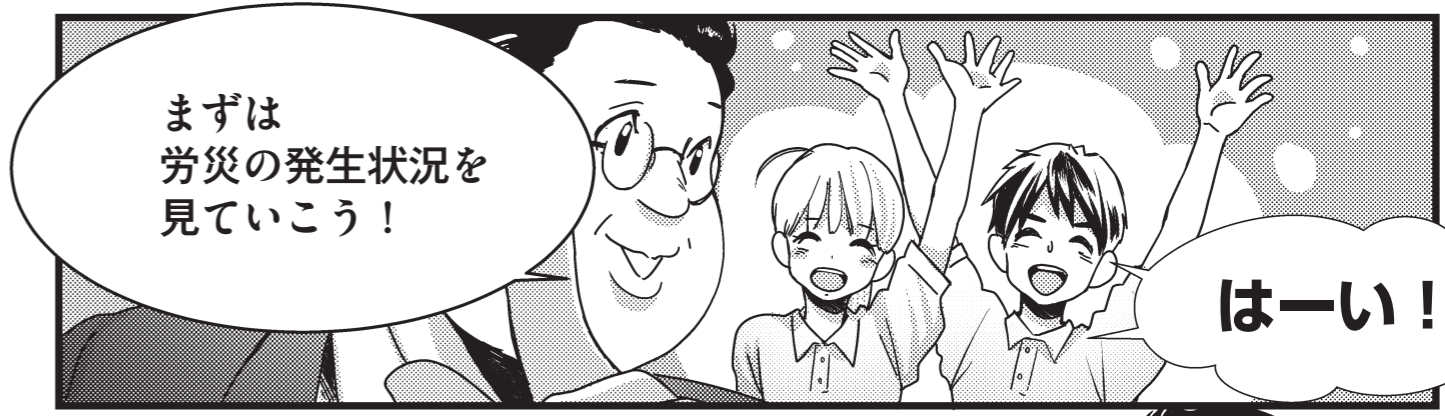
普段から身の回りを
清潔にしてくれて、
とってもありがたいわね。

そうだね！



具体的には、
どんな仕事をしてい
るんだろう。

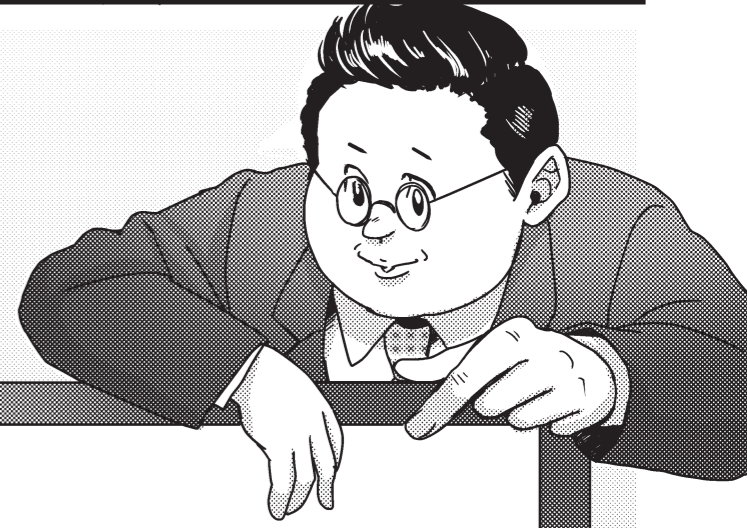
気になるわ。



まずは
労災の発生状況を見
ていこう！

はい！

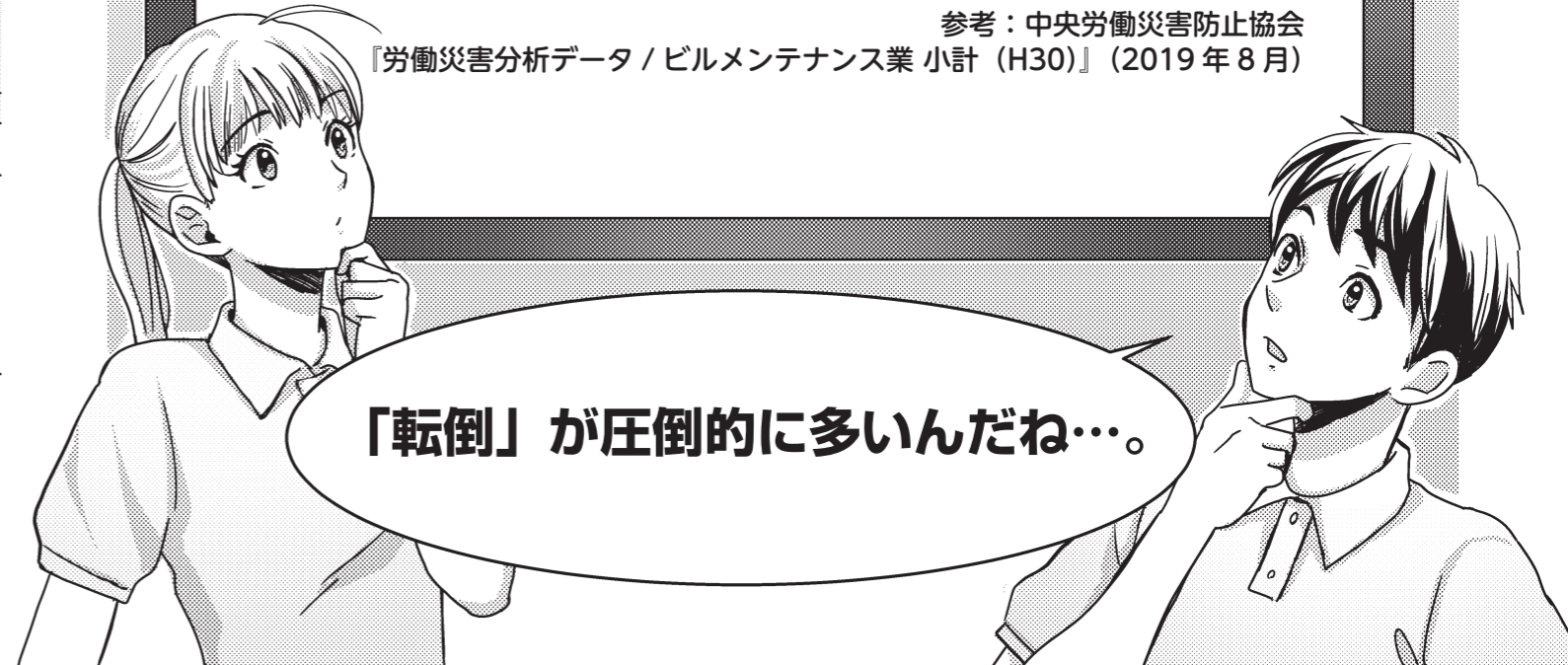
労災の主な原因は、
こんなふうになっているよ。



労災の発生件数

1	転倒	1705 人
2	墜落・転落	656 人
3	動作の反動・無理な動作	370 人
4	はさまれ・巻き込まれ	203 人
5	激突	200 人

参考：中央労働災害防止協会
『労働災害分析データ / ビルメンテナンス業 小計 (H30)』 (2019 年 8 月)



「転倒」が圧倒的に多いんだね…。

そうなんだ。
「転倒」と言っても
さまざまな事例がある。

たとえば、
両手が塞がった状態で
足がコードに引っかかり転んだ、



清掃中の濡れた床で足を滑らせた、
といったケースがある。

日常生活でも
よくある話ね…。

労災は身近なところで
発生するということだね。

どうすれば
転倒が防げるのかな？

身の回りを整理整頓して、
転倒しづらい環境を
つくることが大事だよ。

整理・整頓
清掃・清潔
↓
4S

整理整頓は
面倒だな…。

要は
気をつければいいんでしょ？

ん？

ゴゴゴ

自分だけじゃなく、
誰も転倒しない
職場作りが大切なんだ！！

は、はいはい！

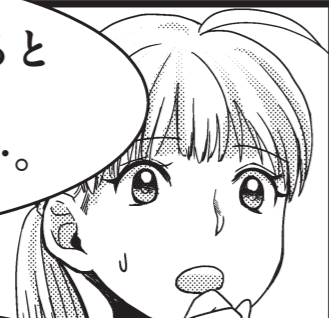
アホ…

現場では
清掃機械や薬剤も使用するけど、
取り扱いを間違えると
大ケガに繋がることもあるんだ。



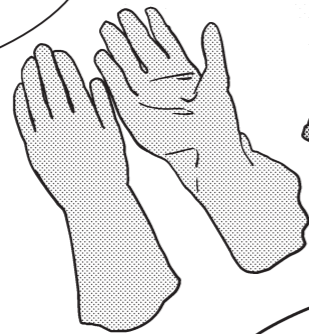
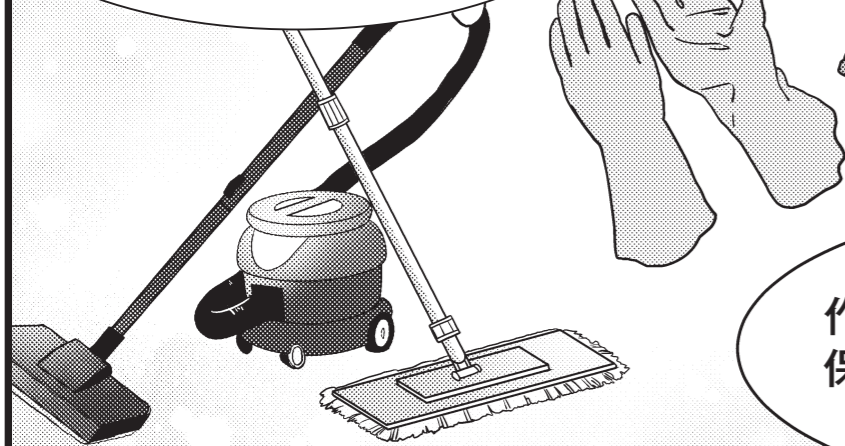
自分だけでなく、ビルの利用者も
ケガをさせないように注意しよう。

大ケガで働けなくなると
家族も心配するし、
収入面でも困るわ……。



うん。だからこそ、
事前の対策が大事！

時間に余裕をもって、
作業用具は決まった手順で
正しく使用すること。



作業時に使う
保護具の着用ルールも守ろう。

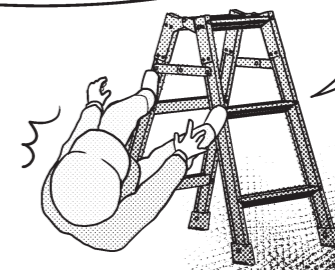
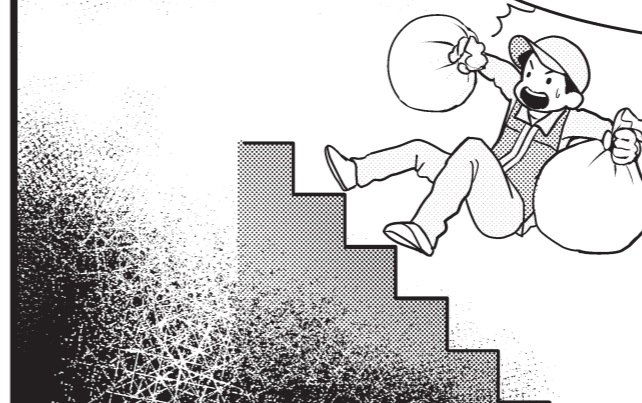
「墜落・転落」は
どんな労災事例があるんですか？



たとえば、両手に
ゴミ袋を持っていて、
階段で足を滑らせ転落。



窓ガラスを清掃中に、
脚立からバランスを崩して
墜落した事故もあった。

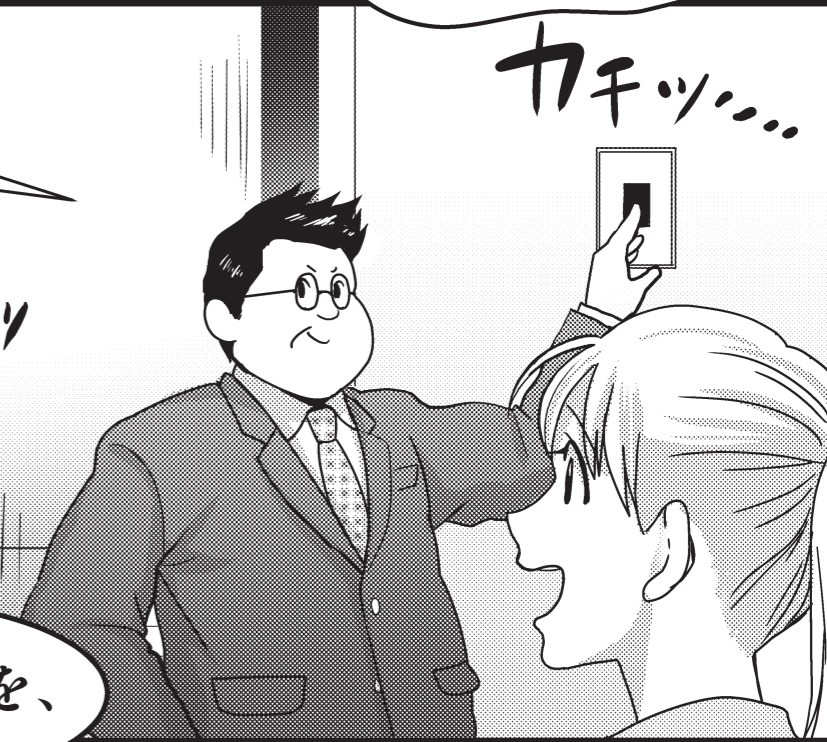


危険……！

じゃあ、



実際の現場を、

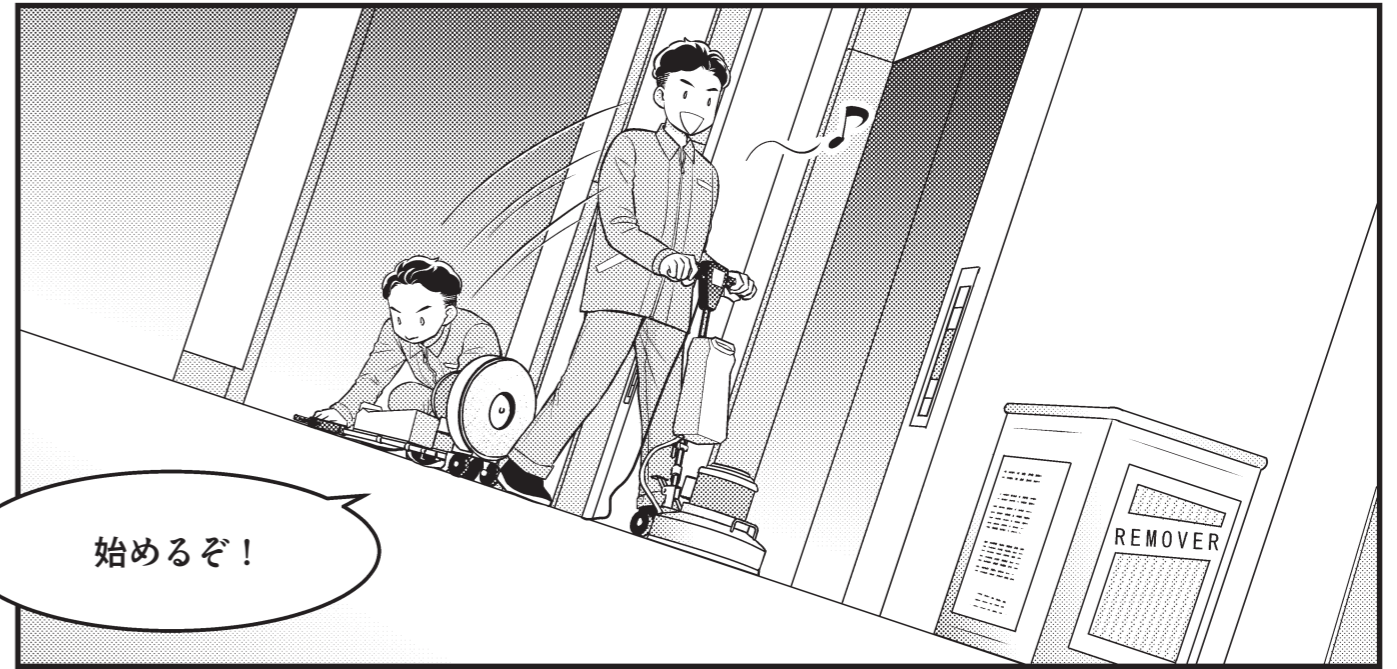
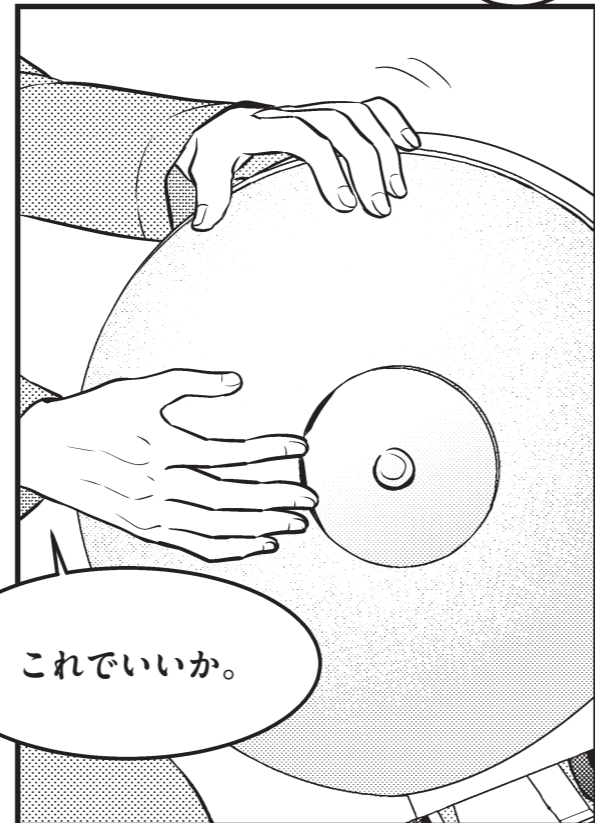
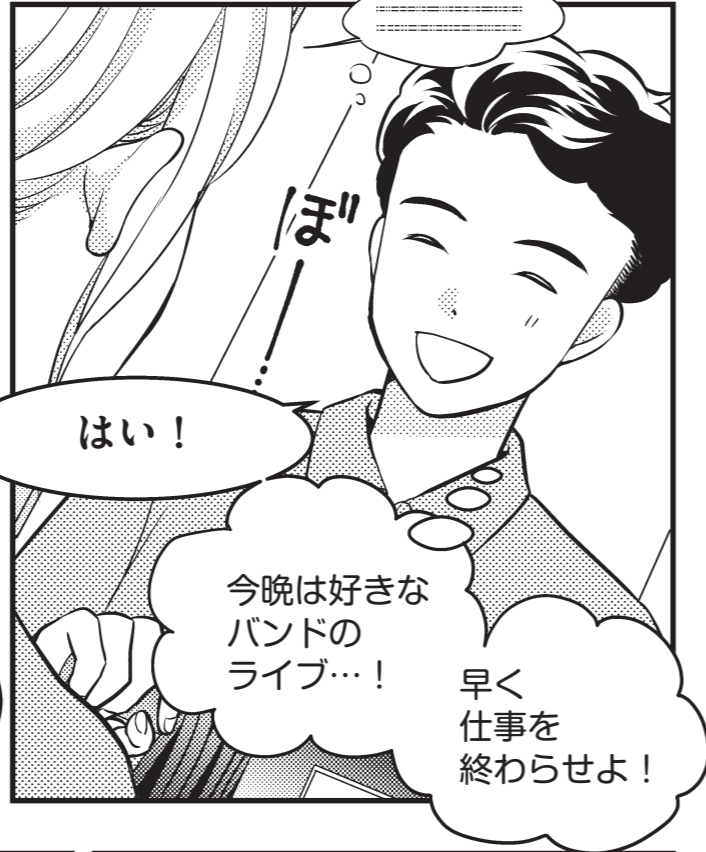


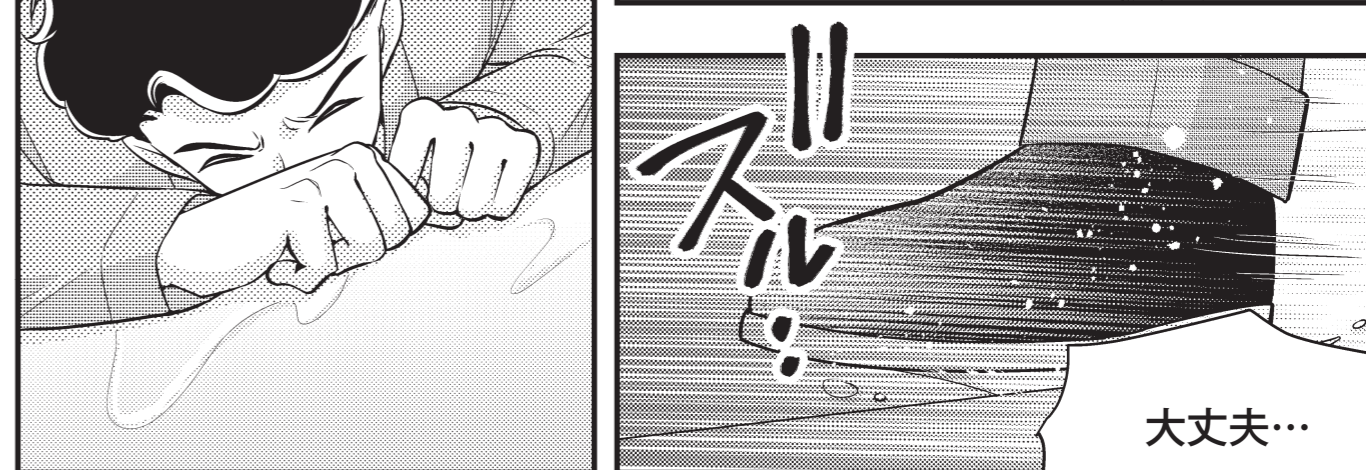
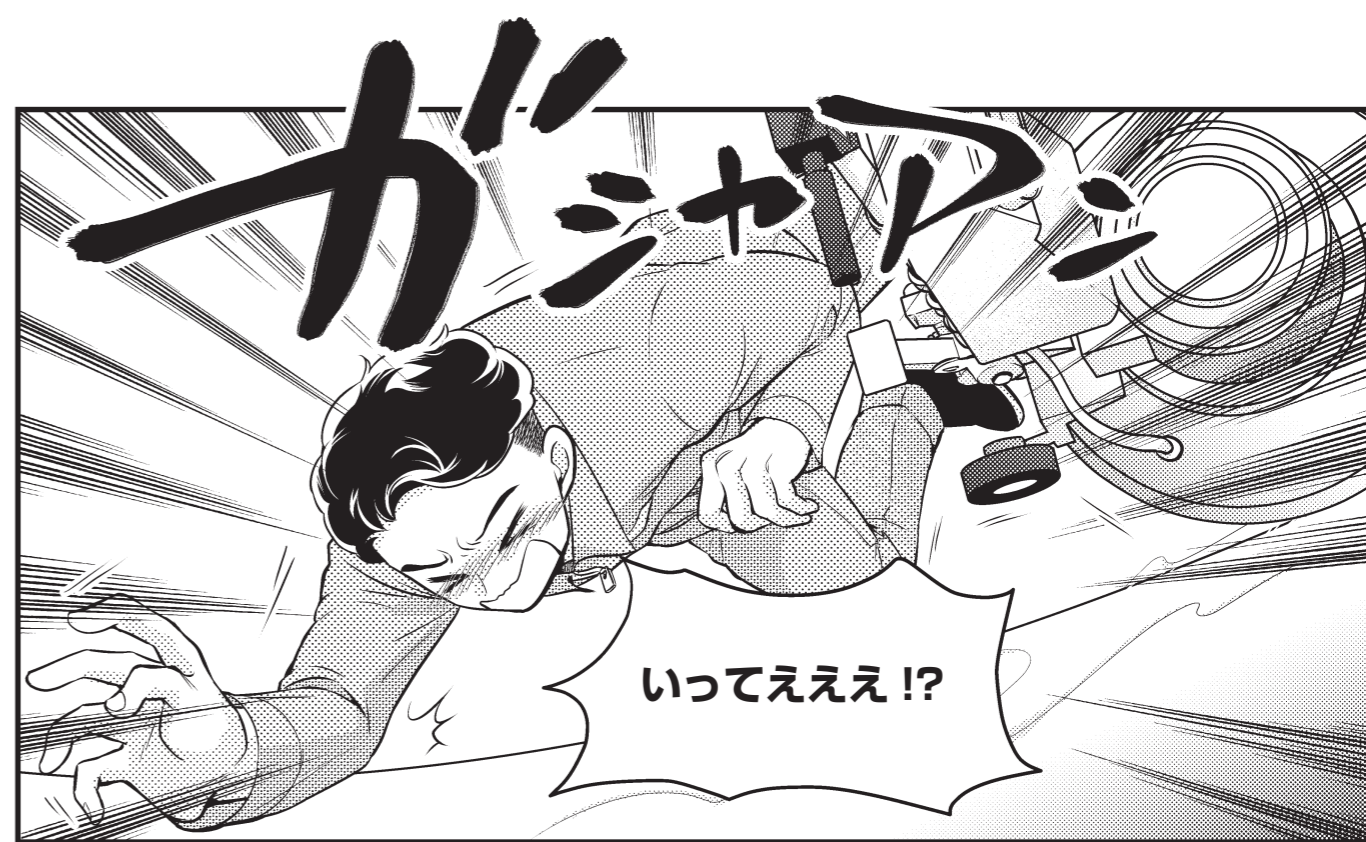
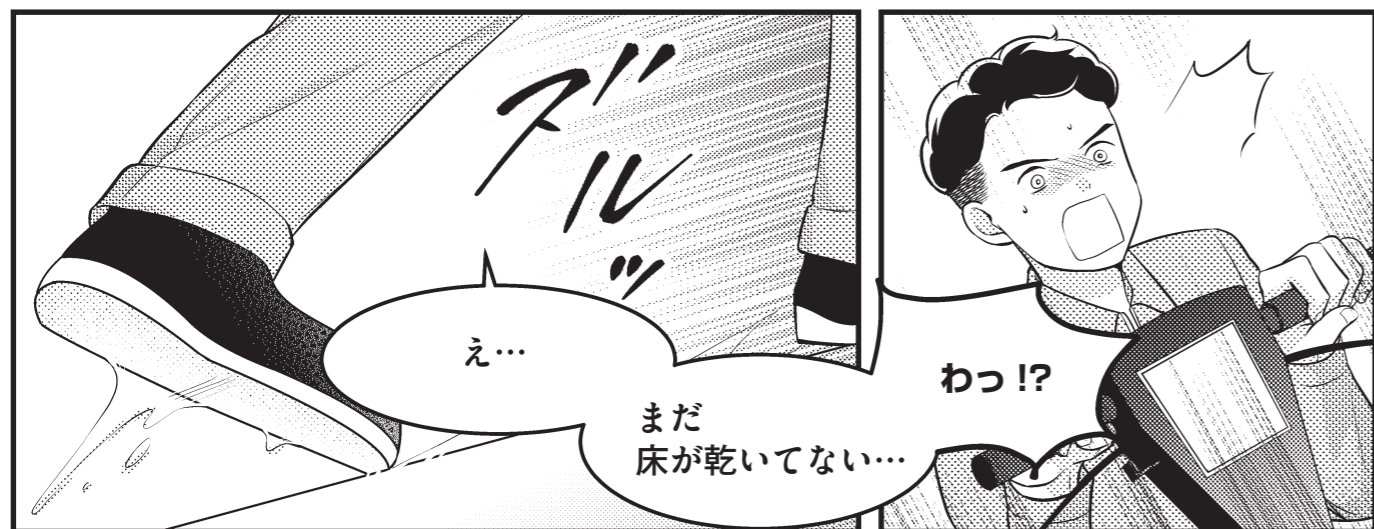
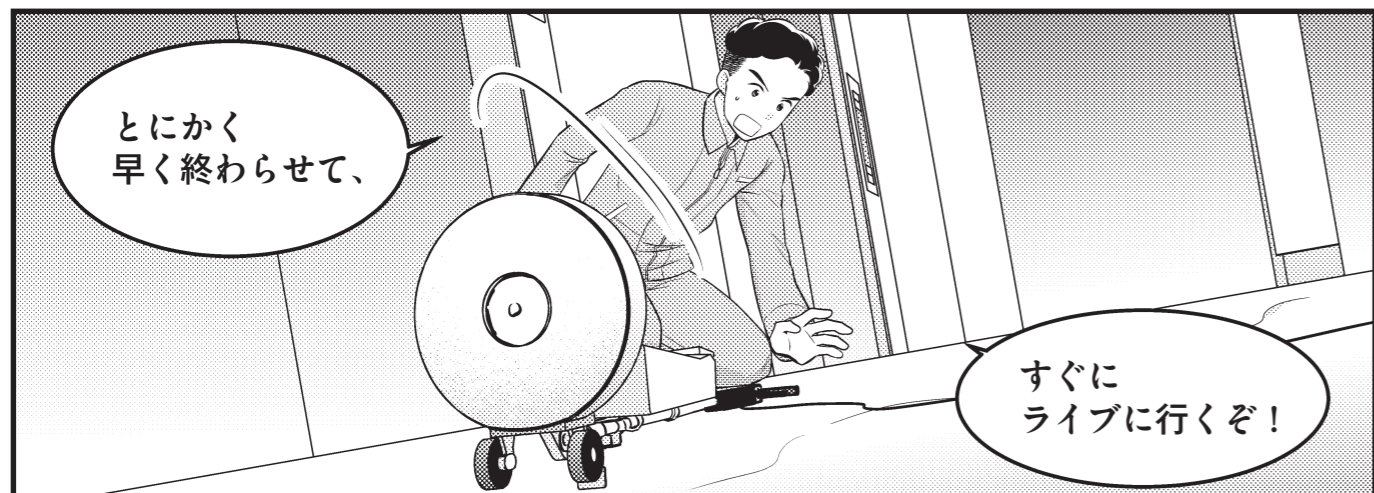
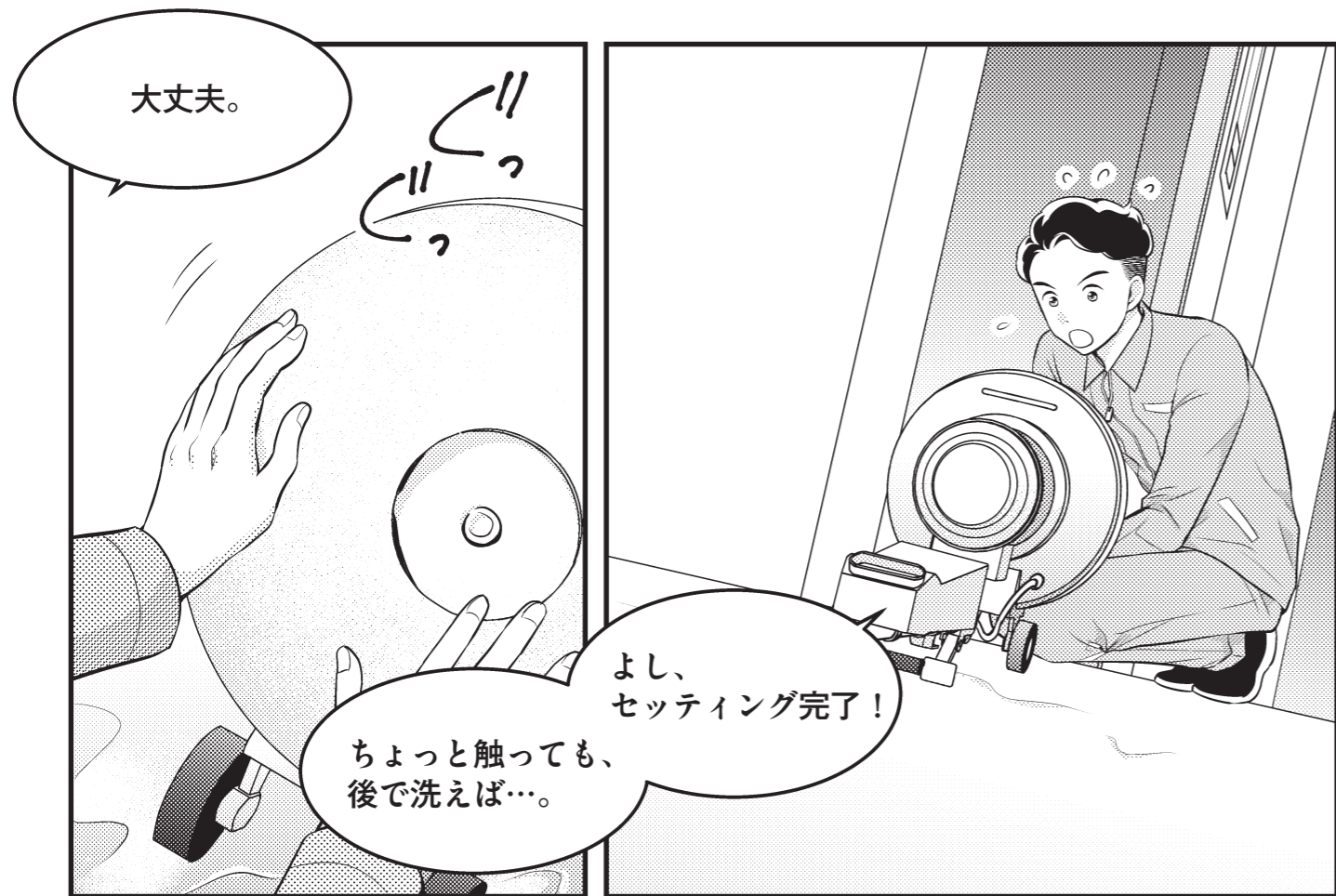
見てみよう！

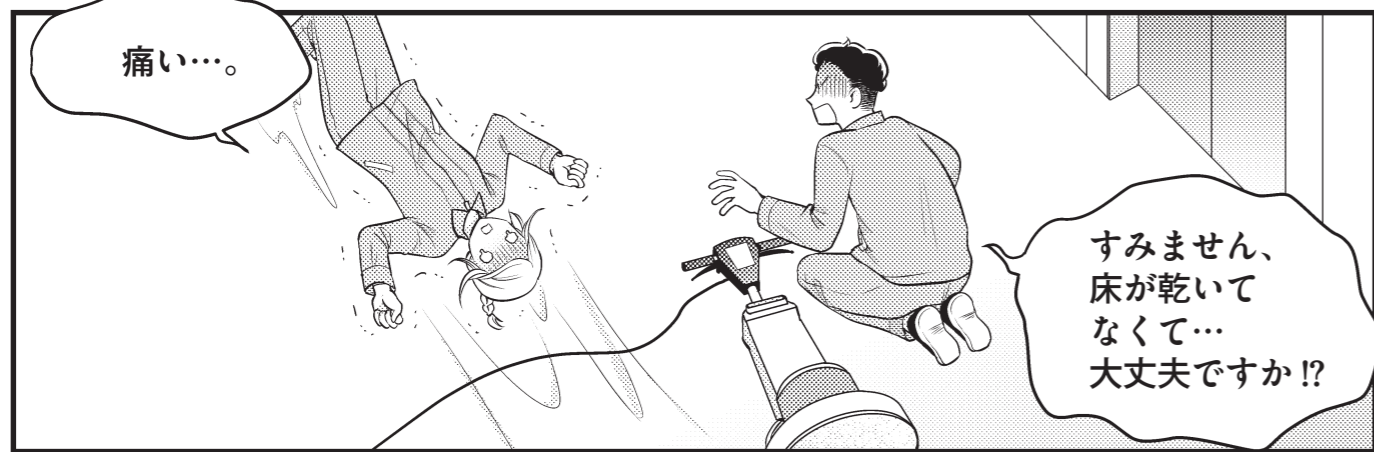
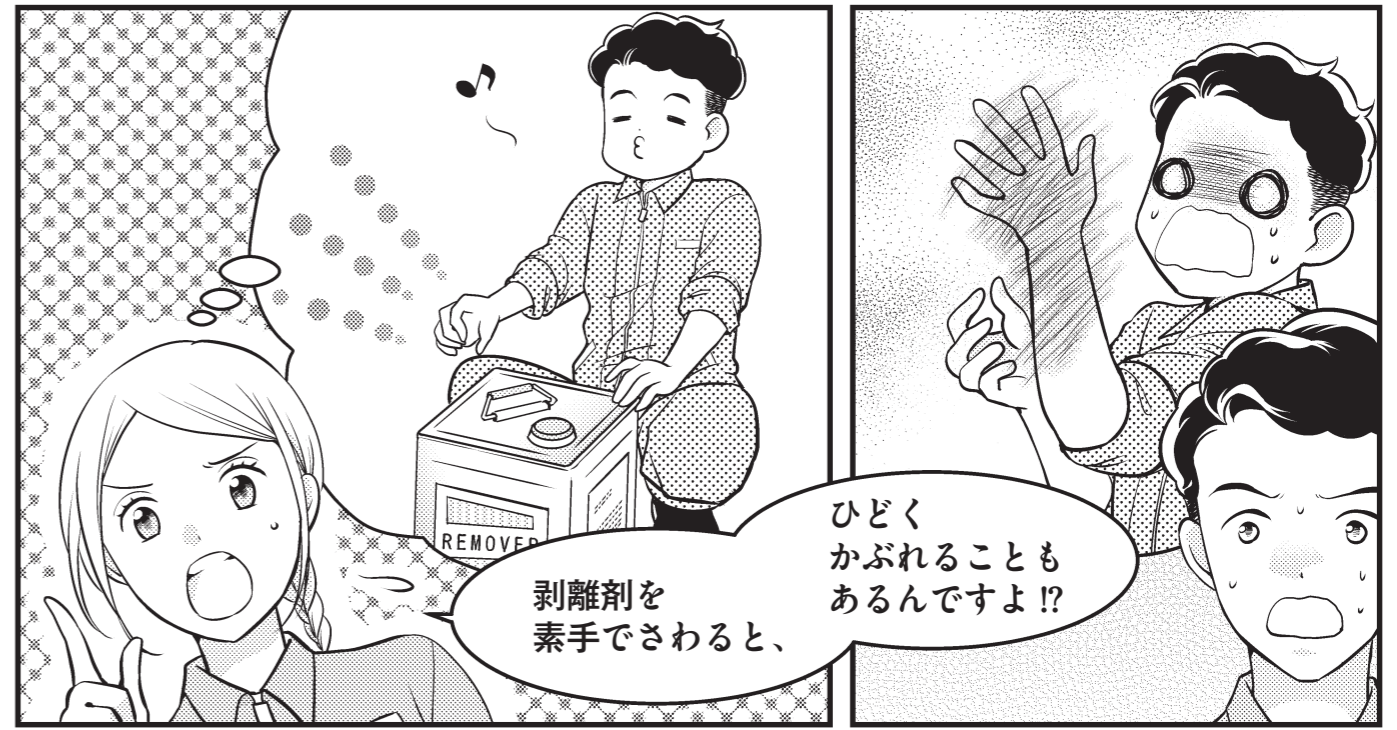
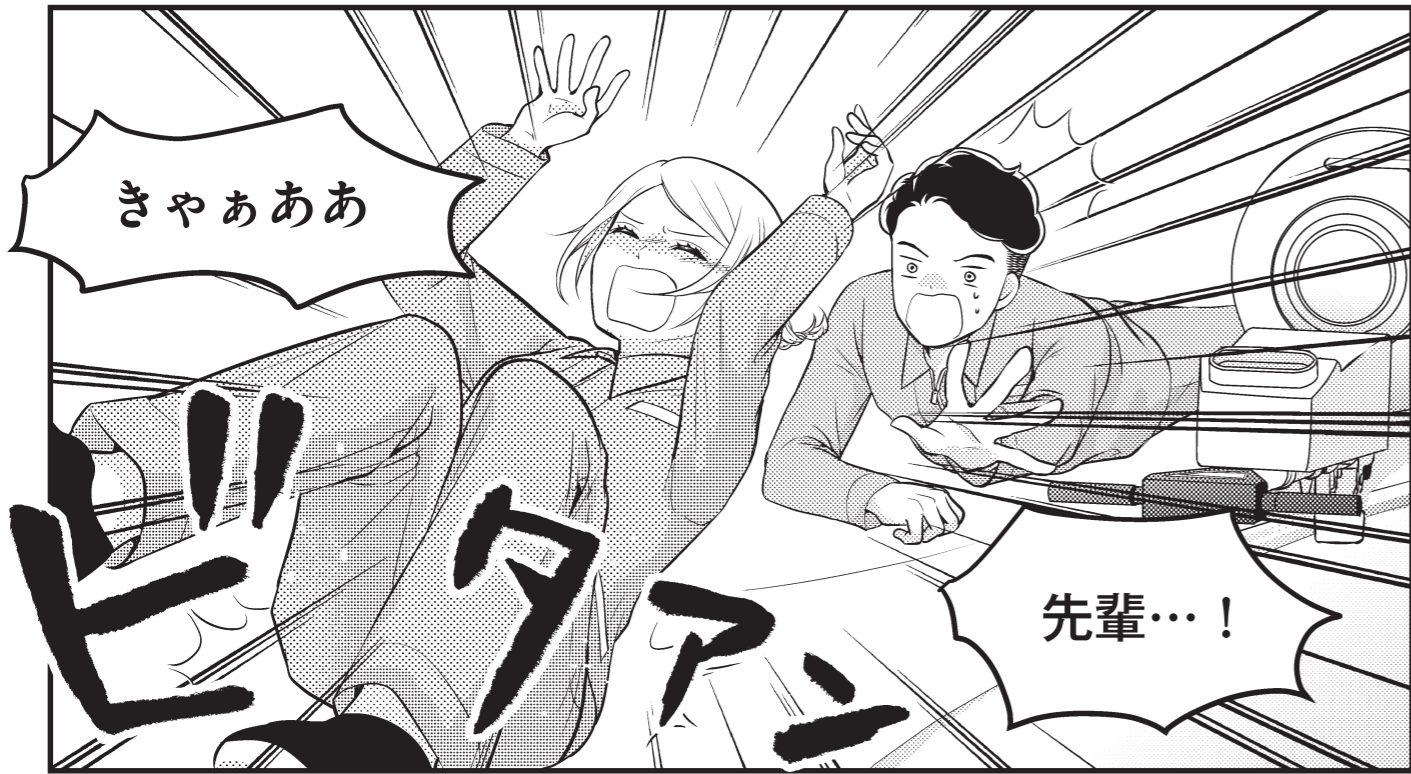
1

CASE1

とある
オフィスビル——

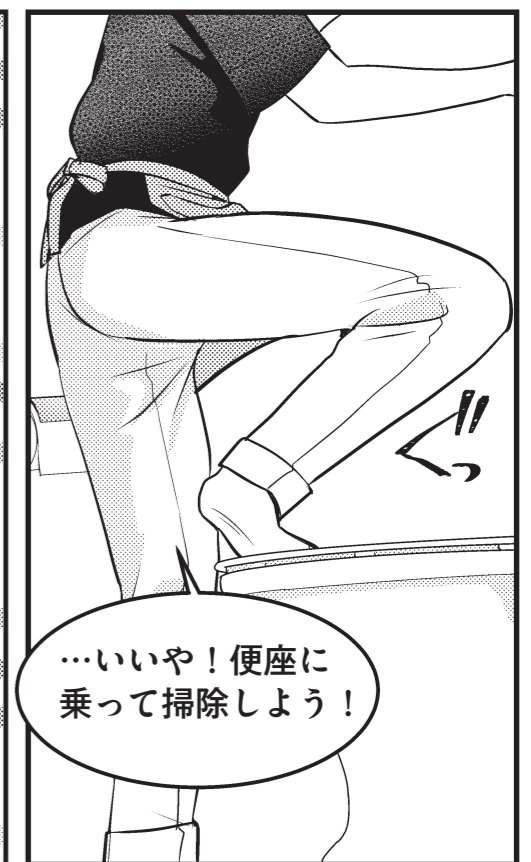
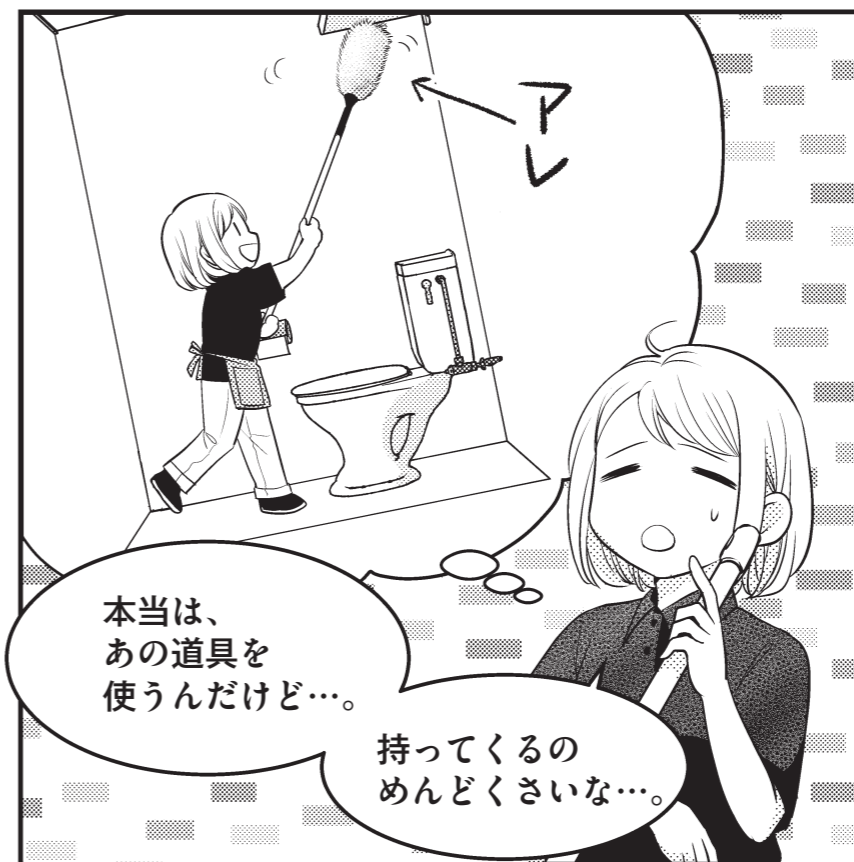
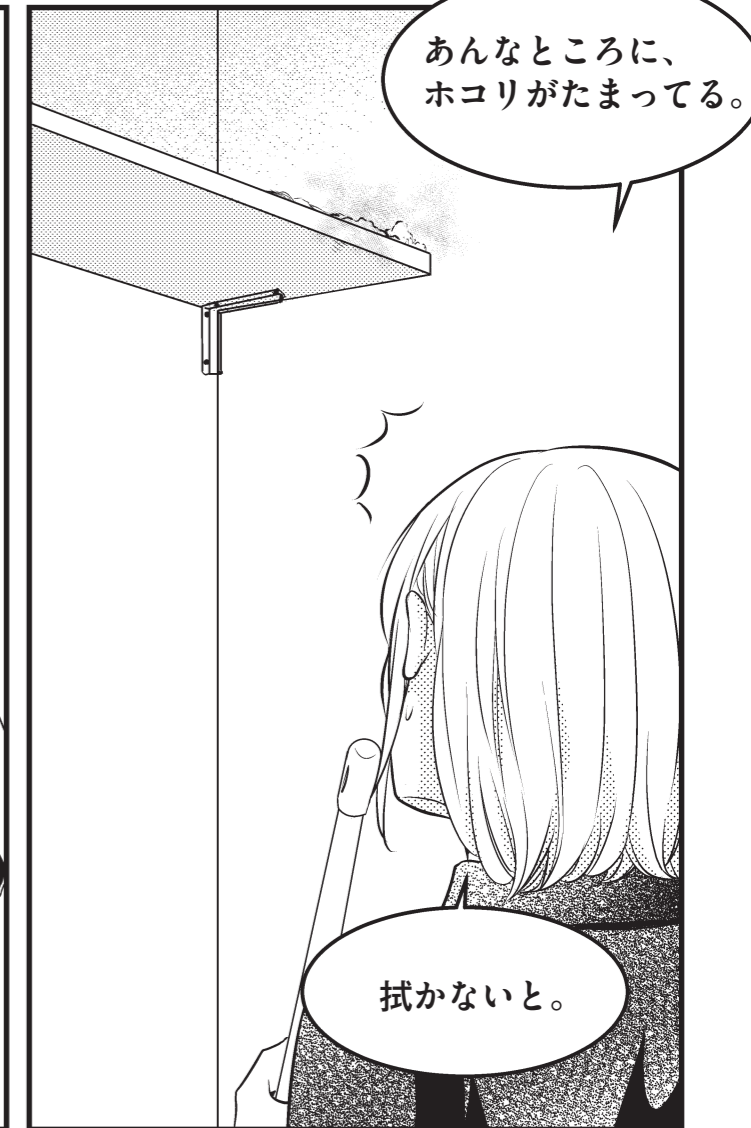
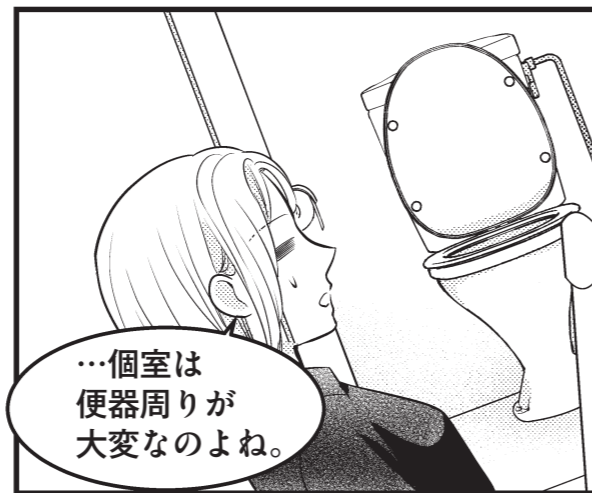
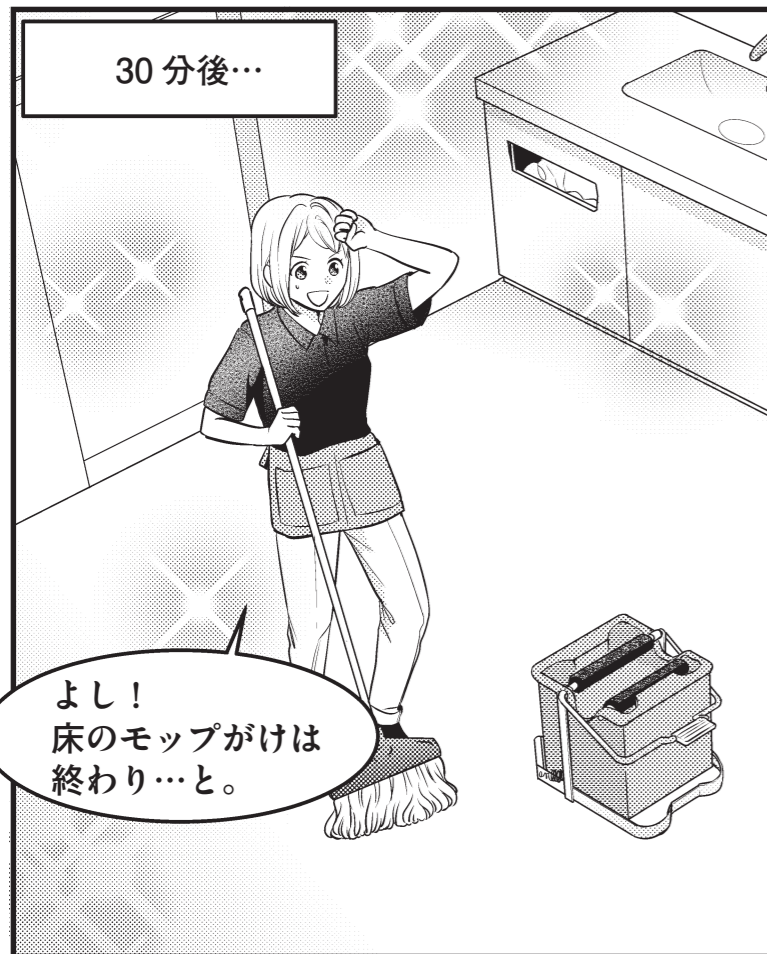
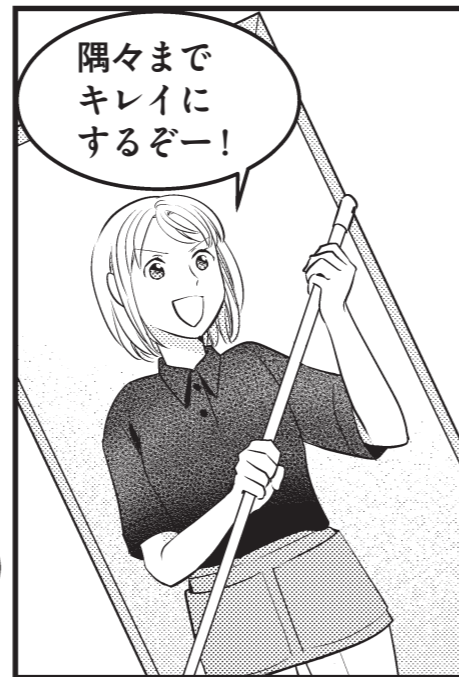
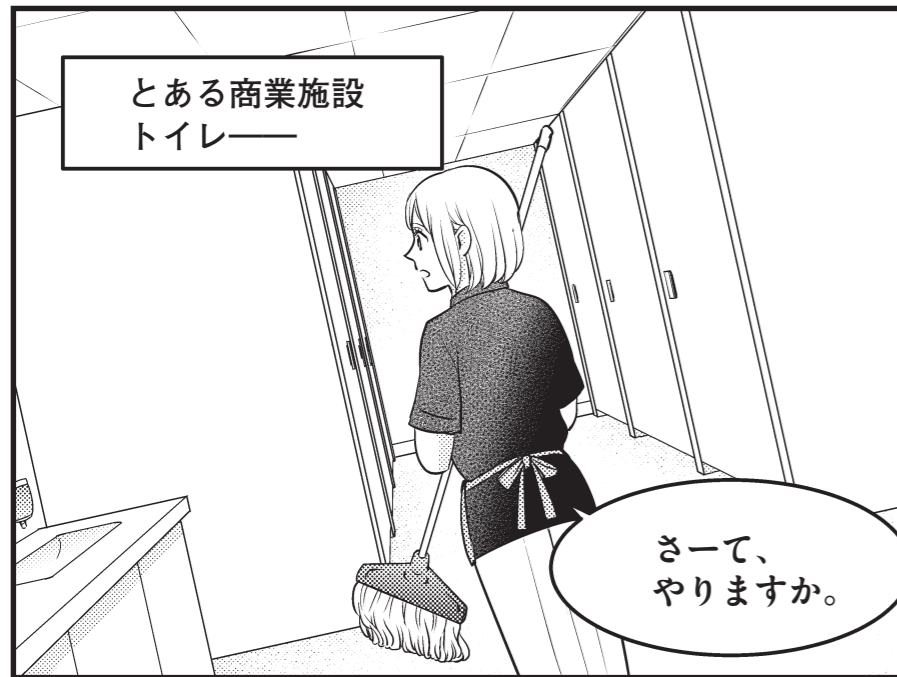






「急いでいるときほど慎重に」
焦るといいことがないことを実感した。

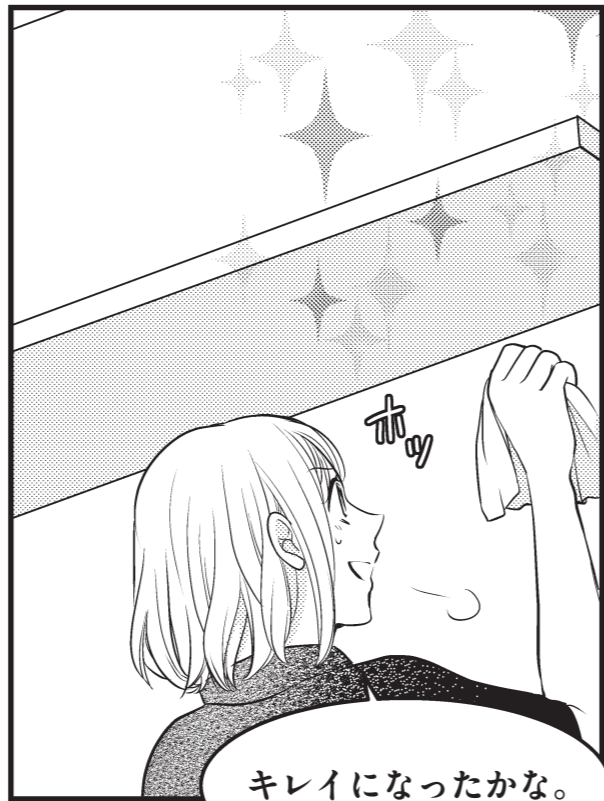
CASE2



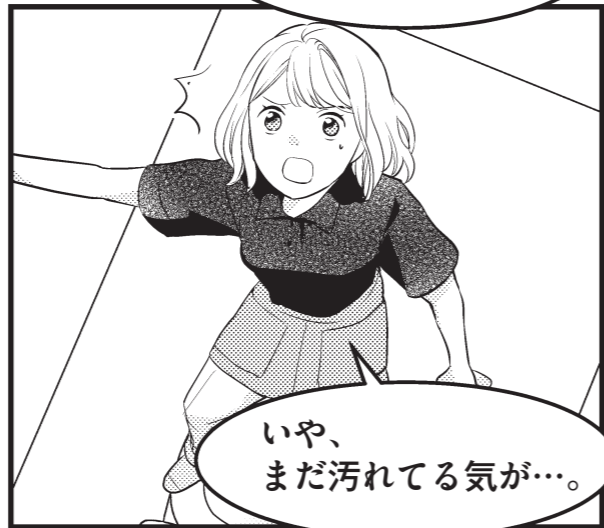


よしよ…。

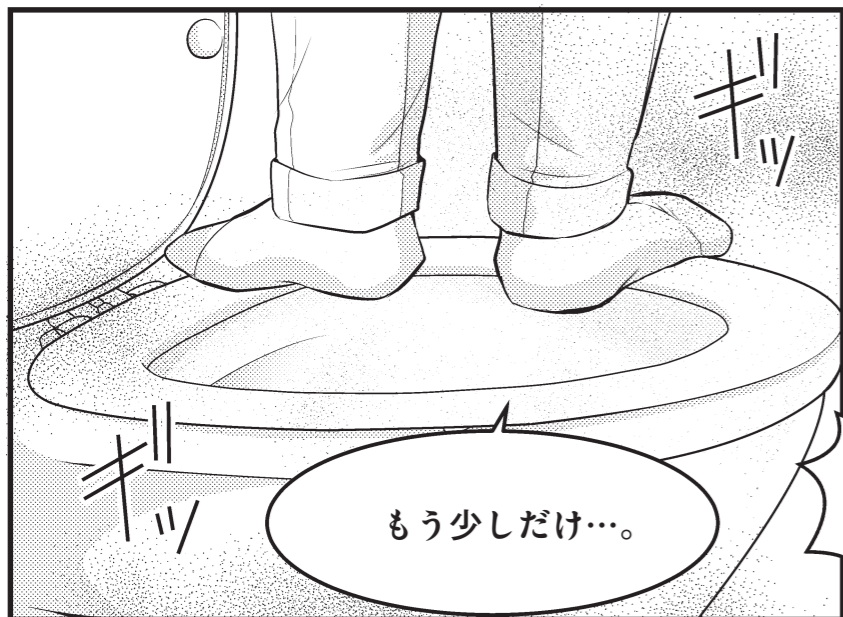
よし!



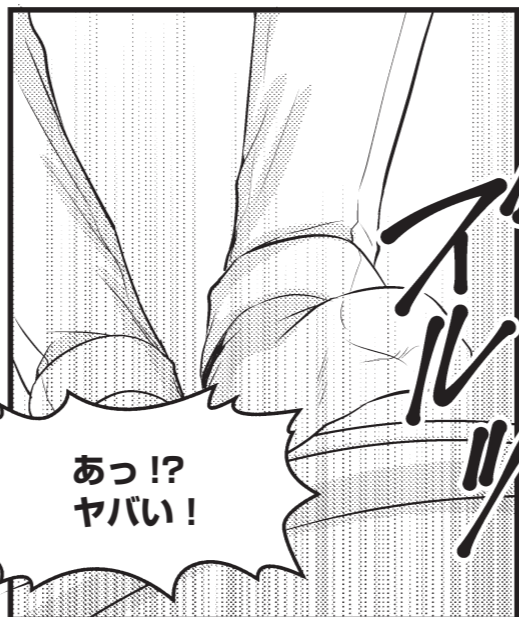
ホッ
キレイになったかな。



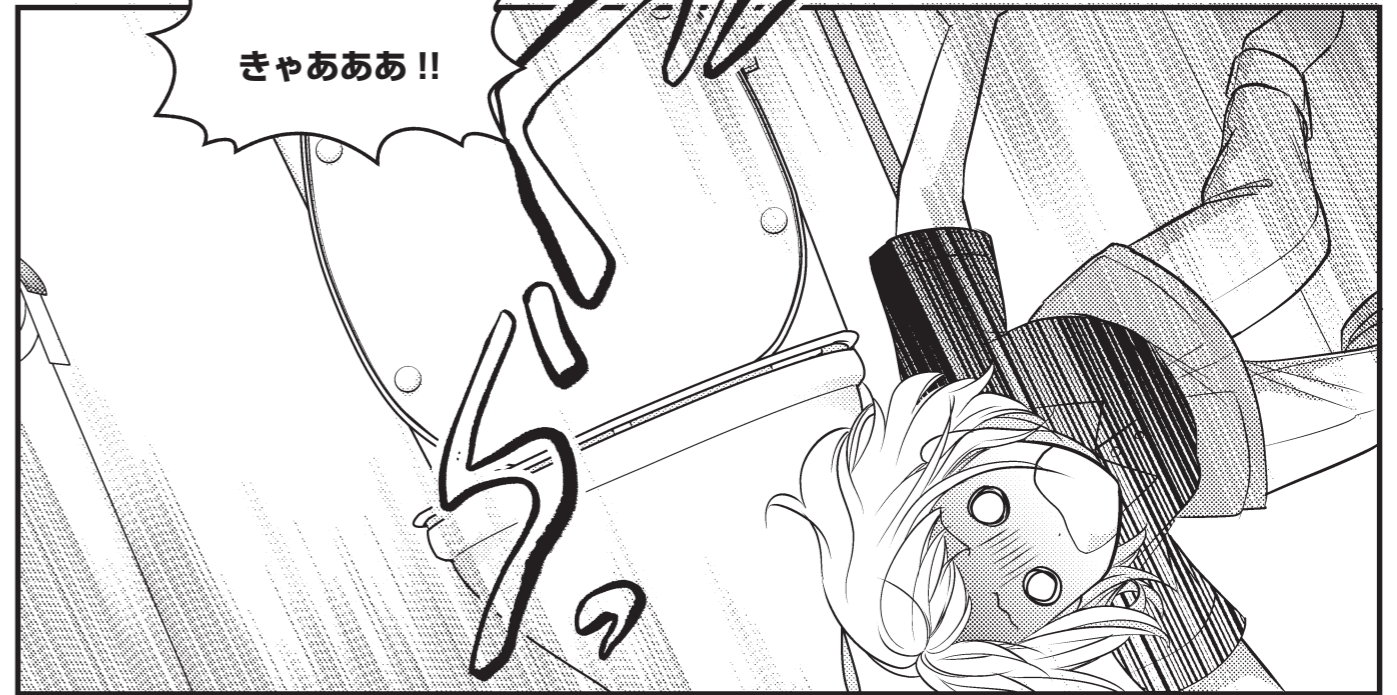
いや、
まだ汚れてる気が…。



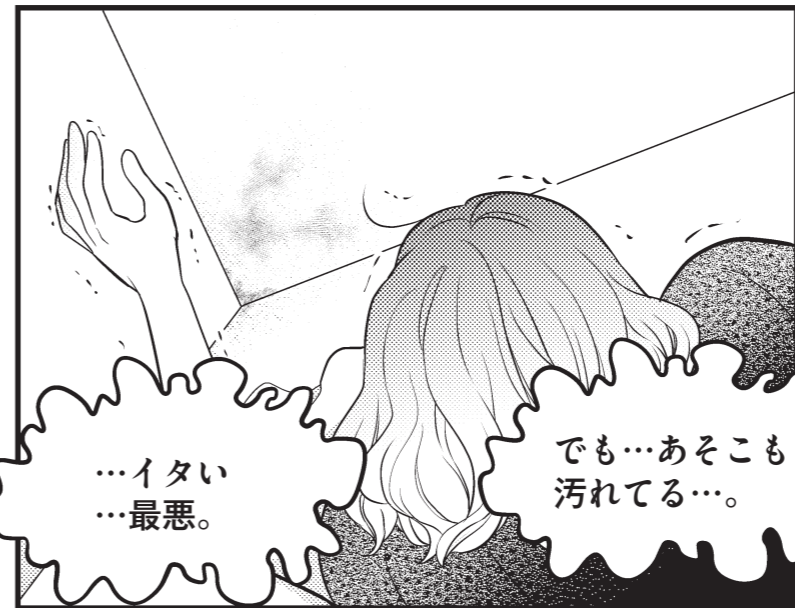
もう少しだけ…。



あっ!?
ヤバい!



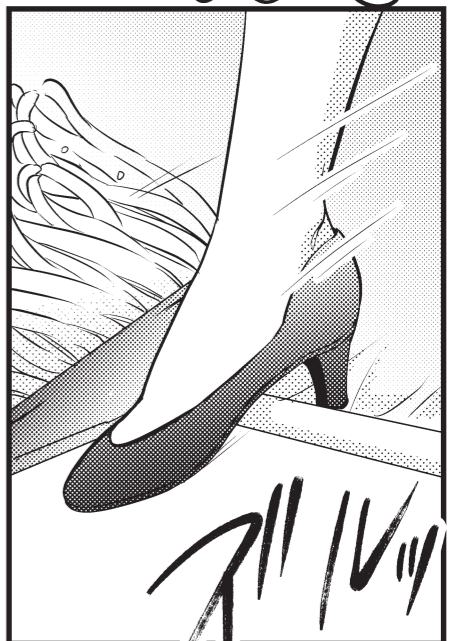
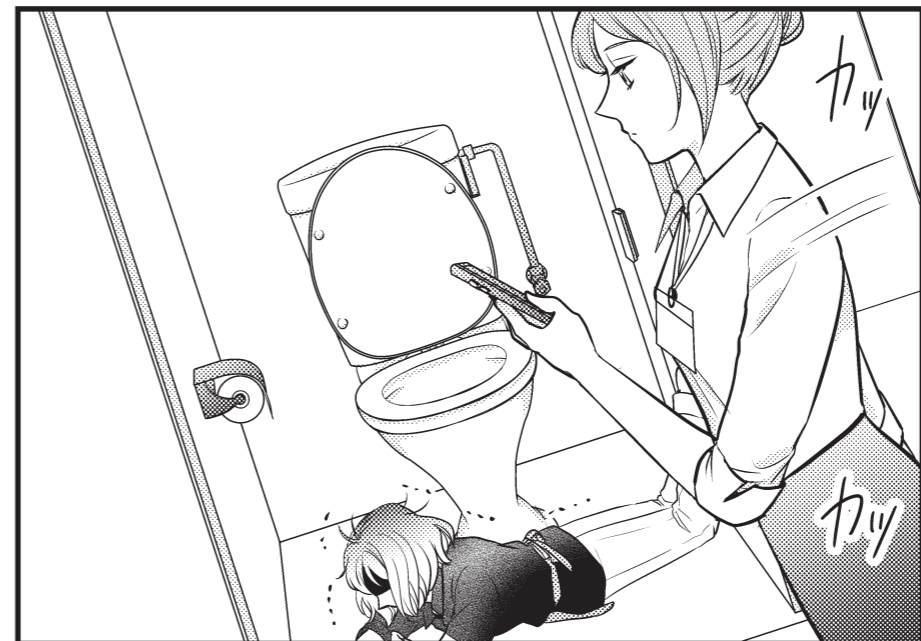
きゃあああ!!

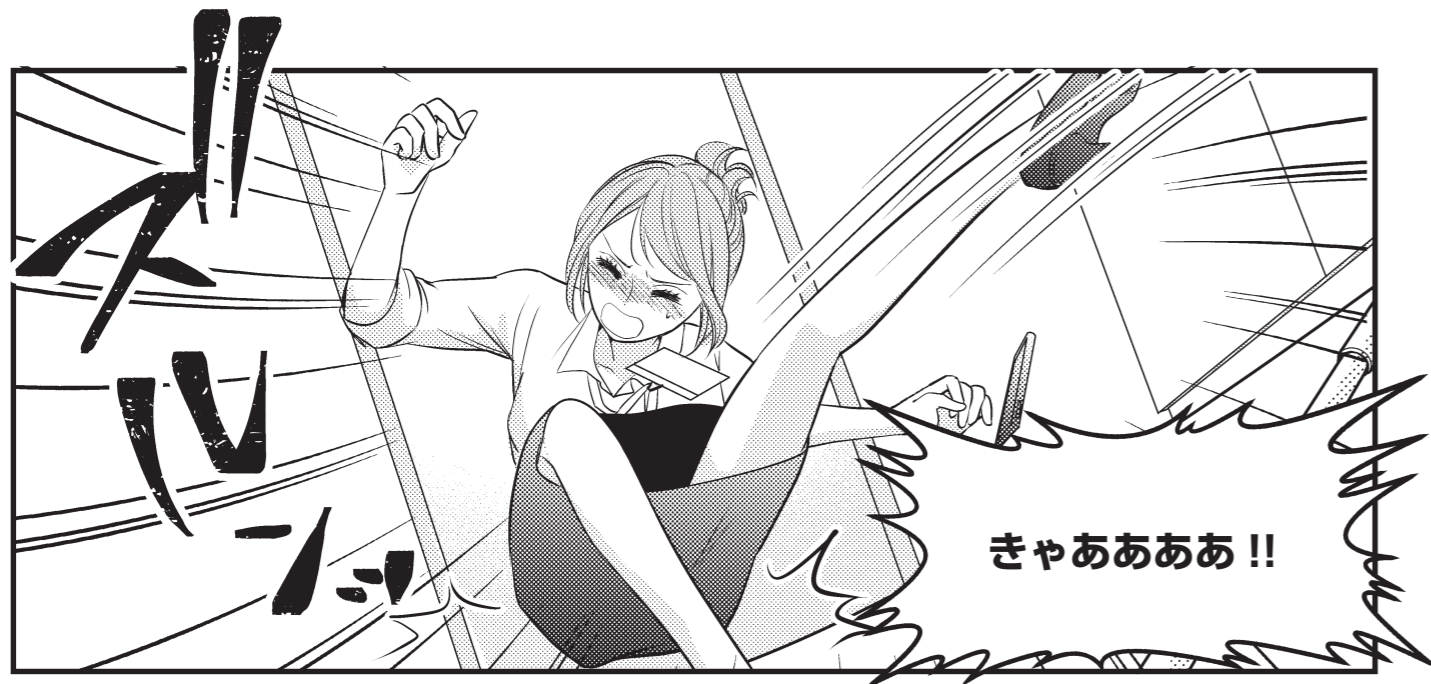


…イタ
…最悪。
でも…あそこも
汚れてる…。

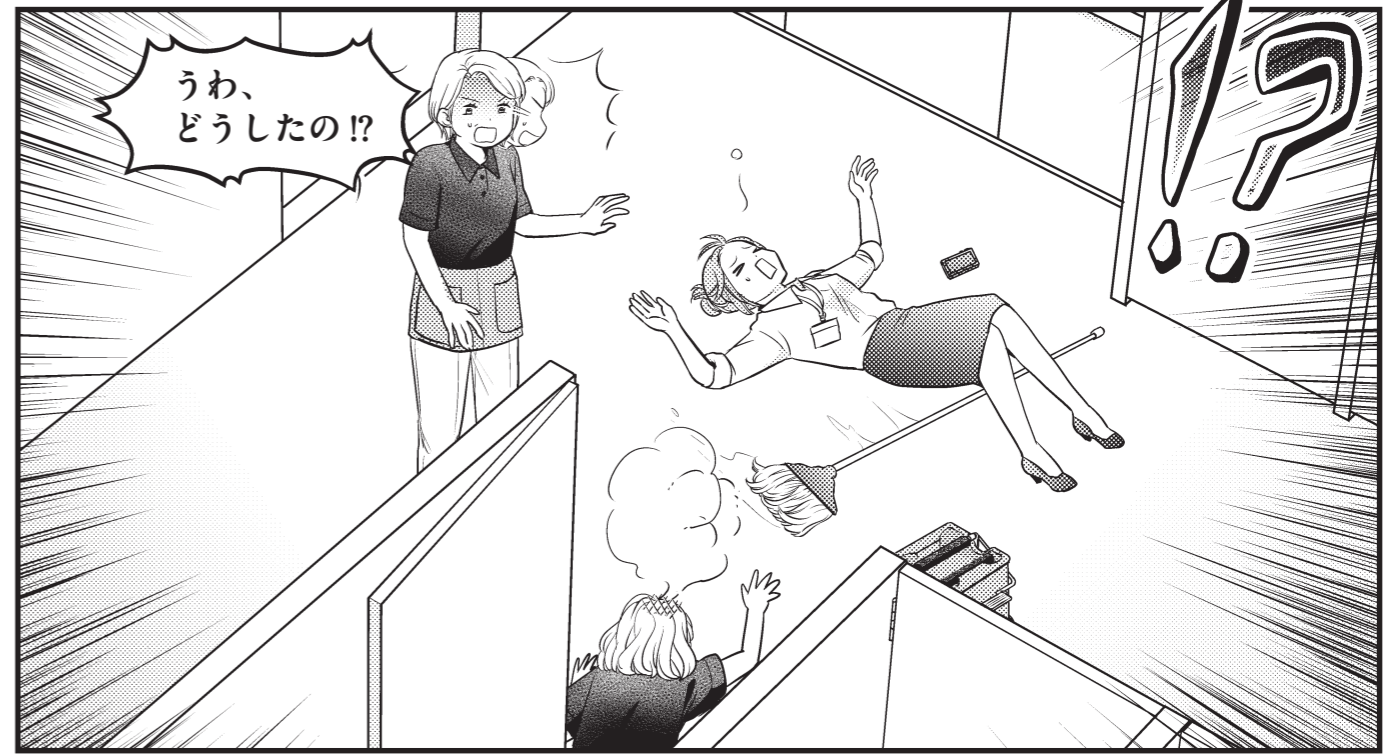


このまま
掃除しよう…。

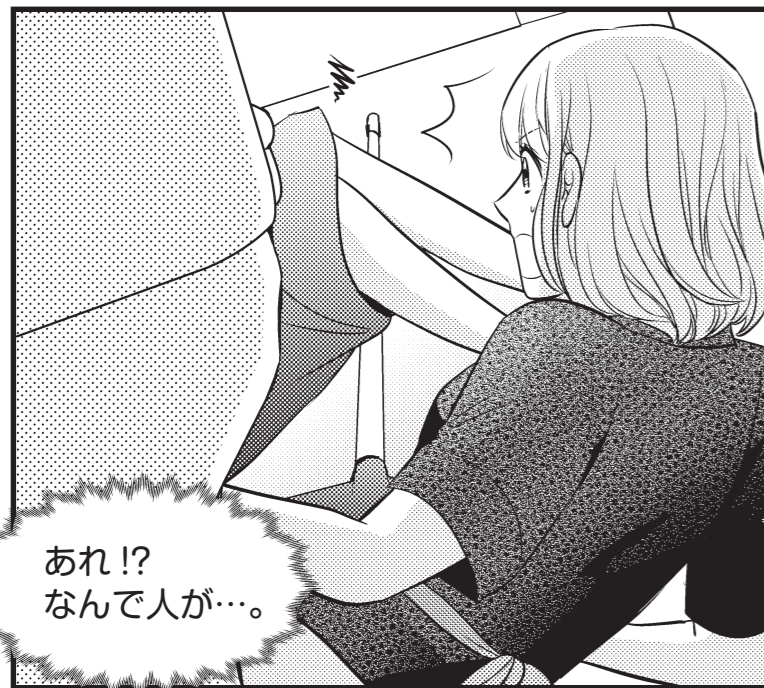




きゃああああ!!



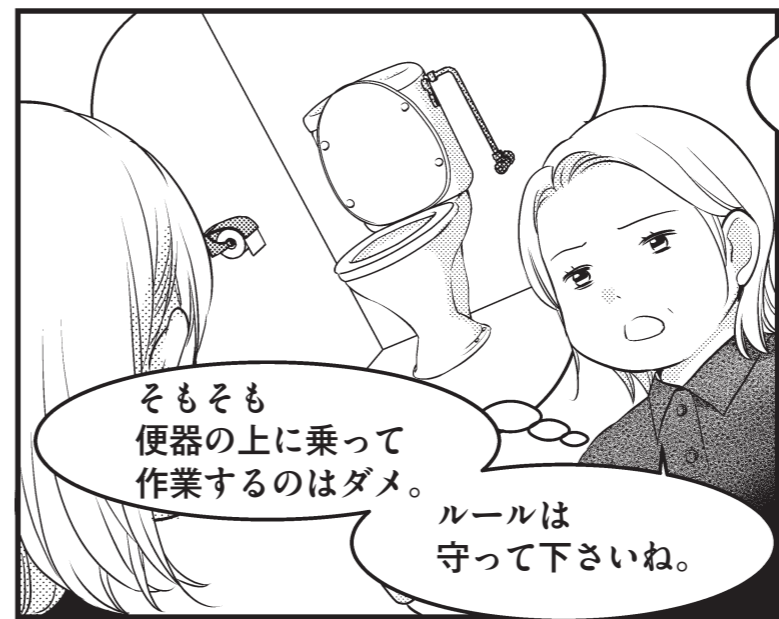
うわ、
どうしたの!?



あれ!?
なんで人が…。



そうか!!
「清掃中」の看板を
出し忘れてた!



そもそも
便器の上に乗って
作業するのはダメ。

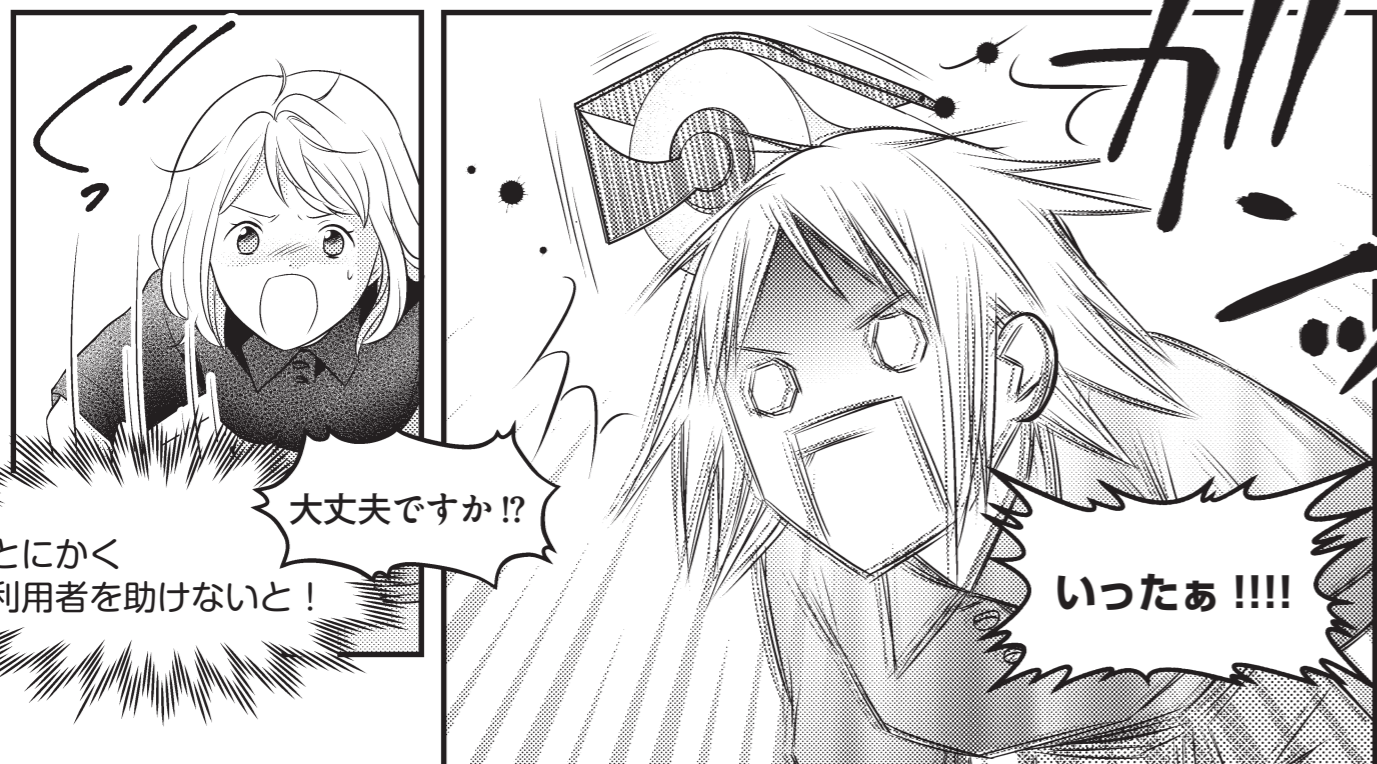
ルールは
守って下さいね。



あと「清掃中」の
看板は、必ず
作業前に置くこと。

ああ、清掃中だ

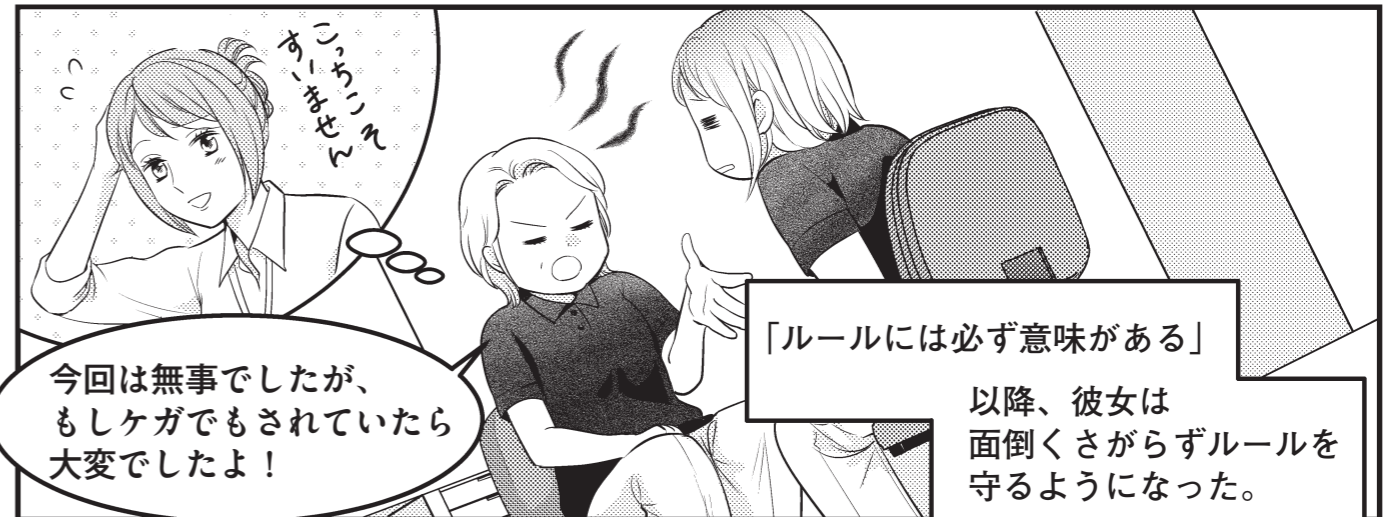
そうすれば、
利用者も注意して
歩行してくれます。



とにかく
利用者を助けないと!

大丈夫ですか!?

いったあ!!!!

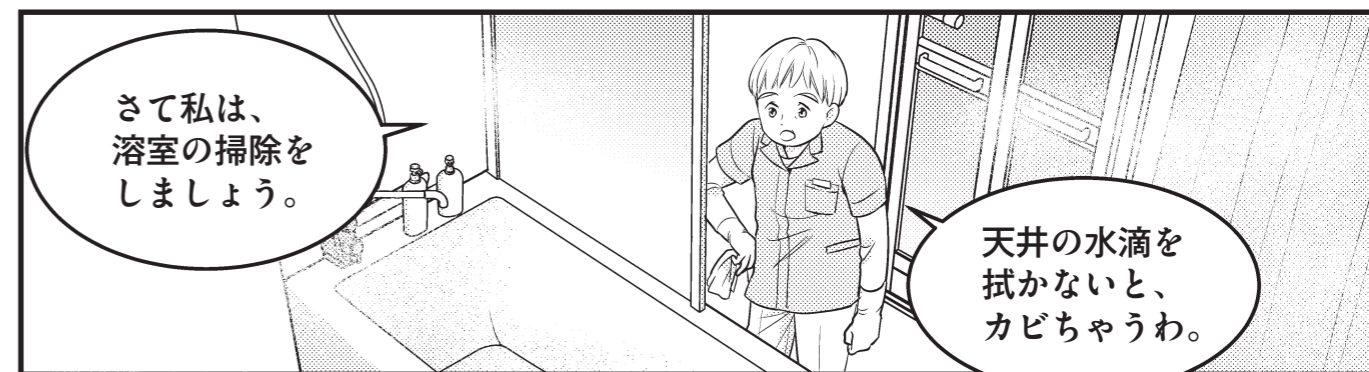
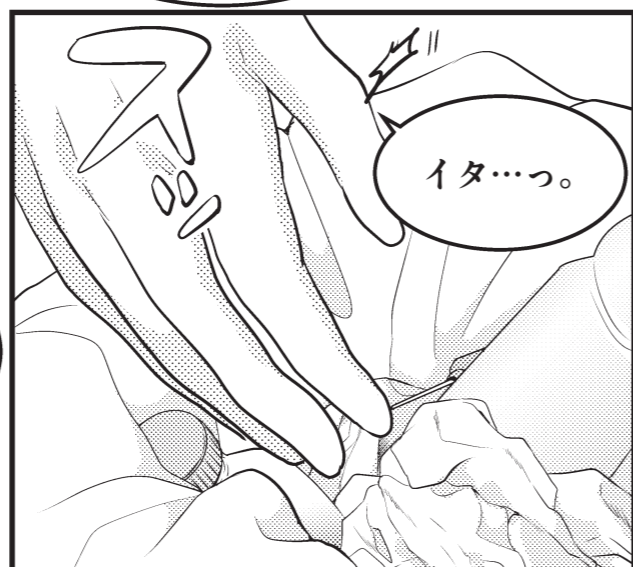
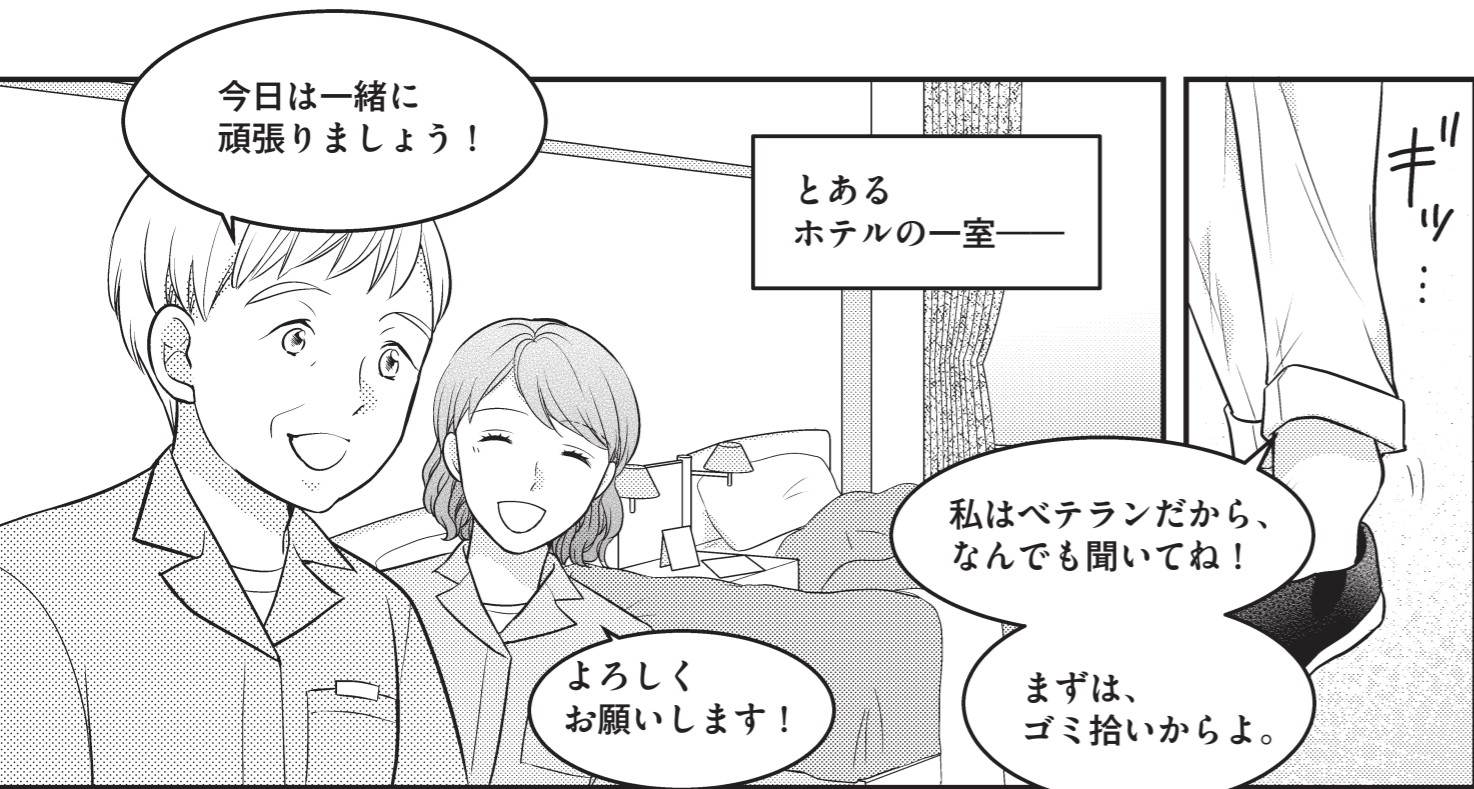


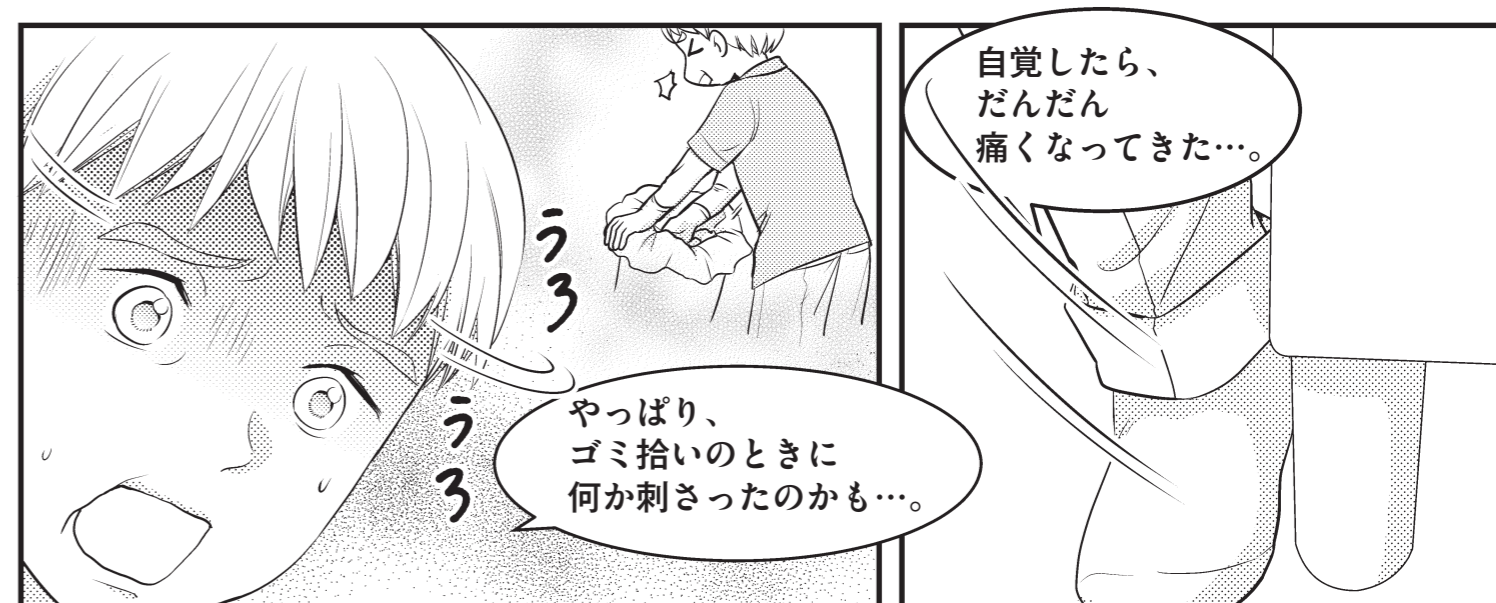
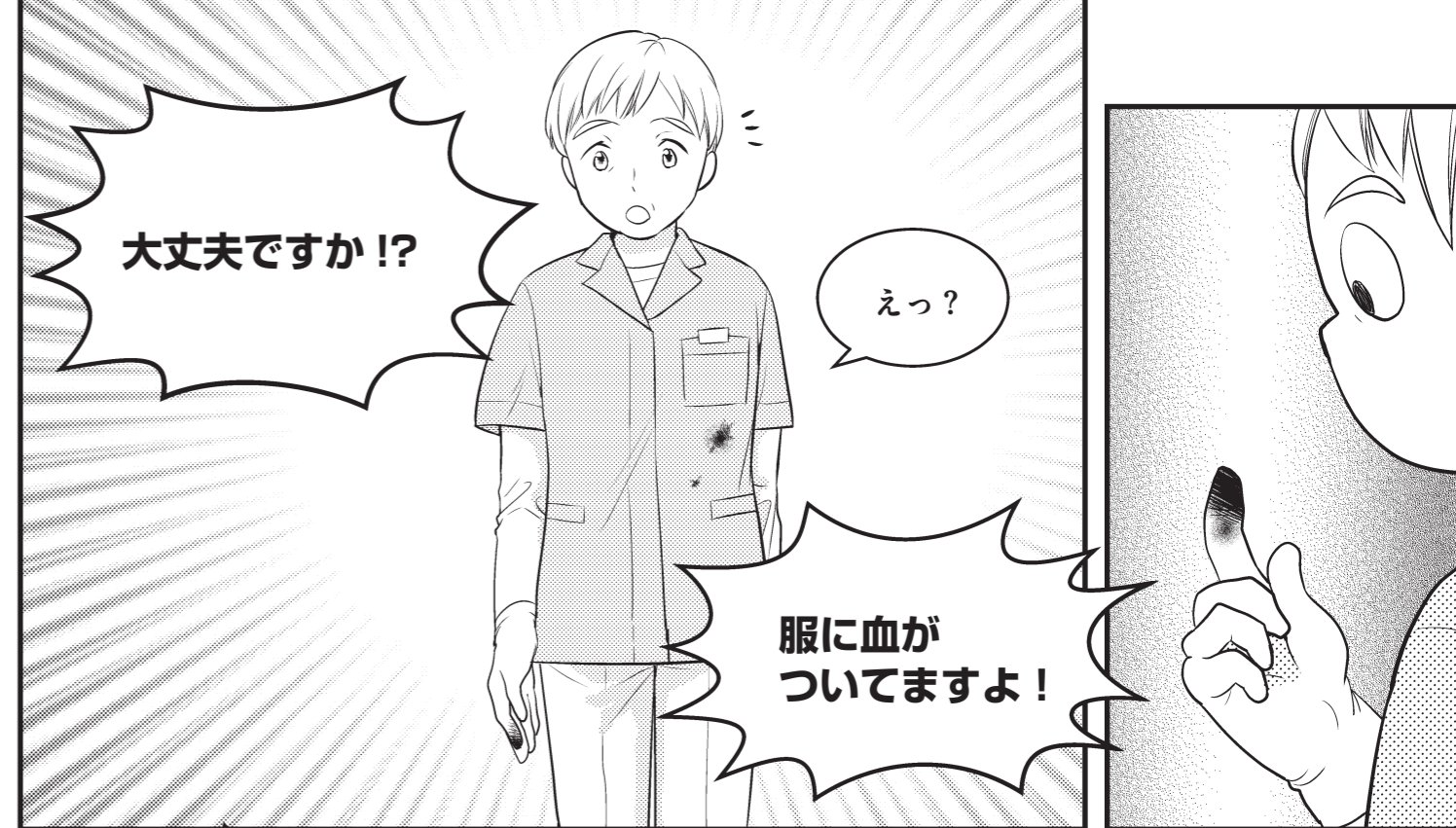
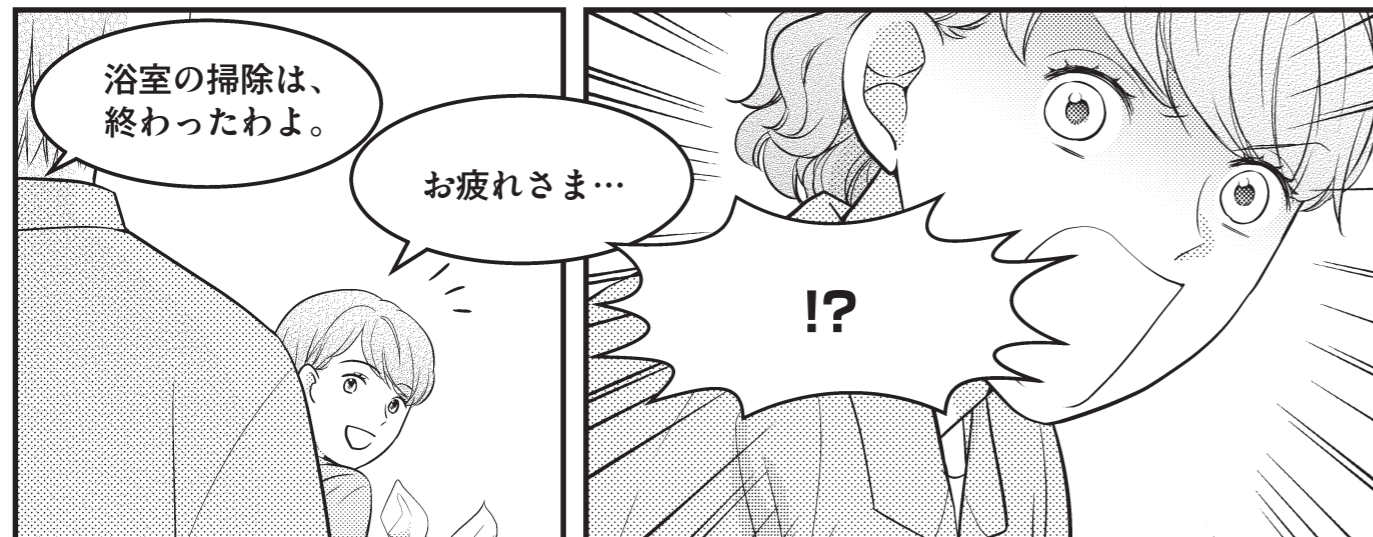
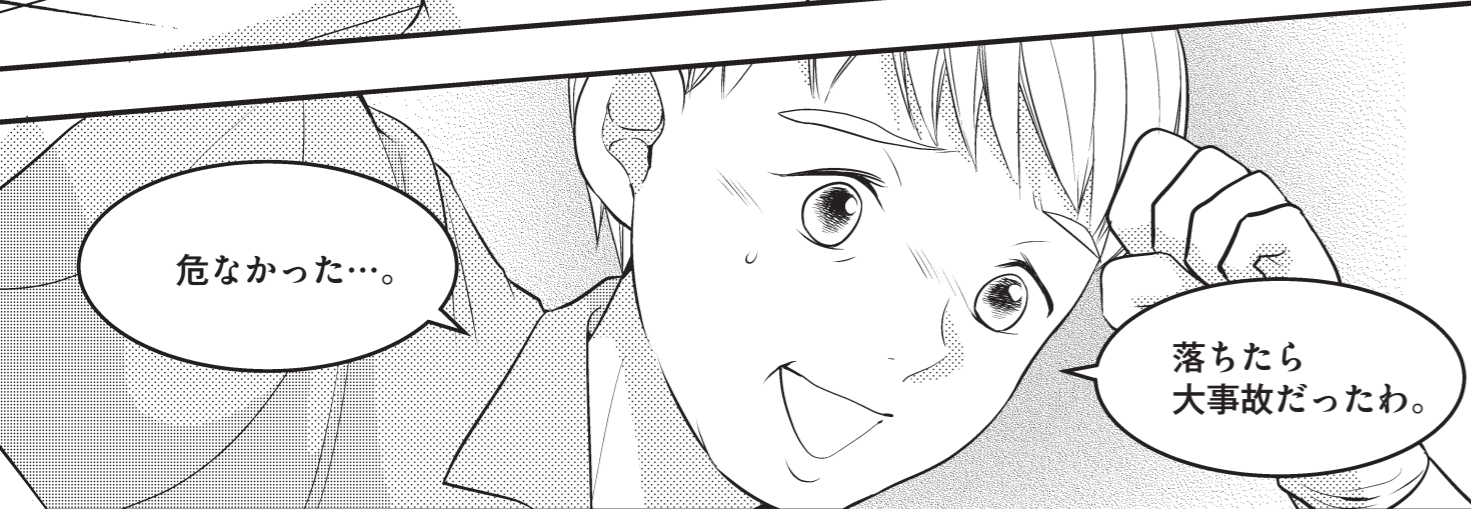
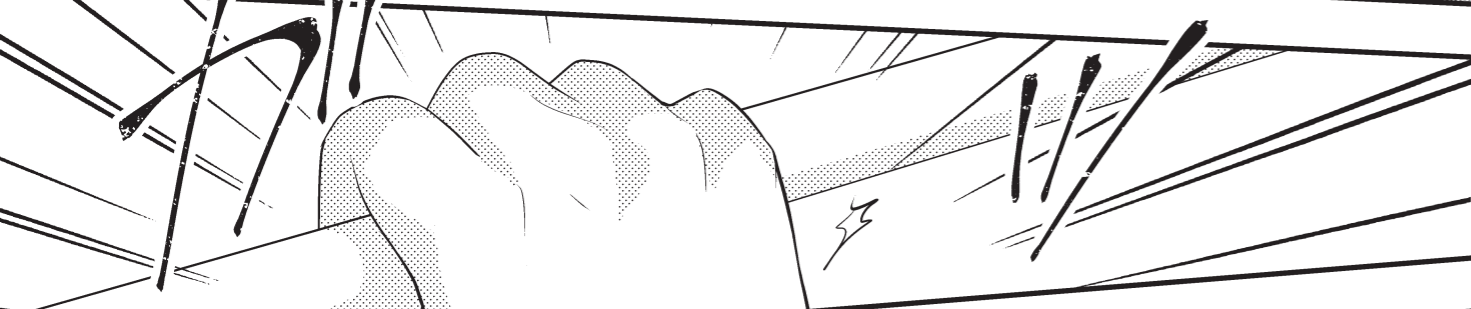
今回は無事でしたが、
もしケガでもされていたら
大変でしたよ!

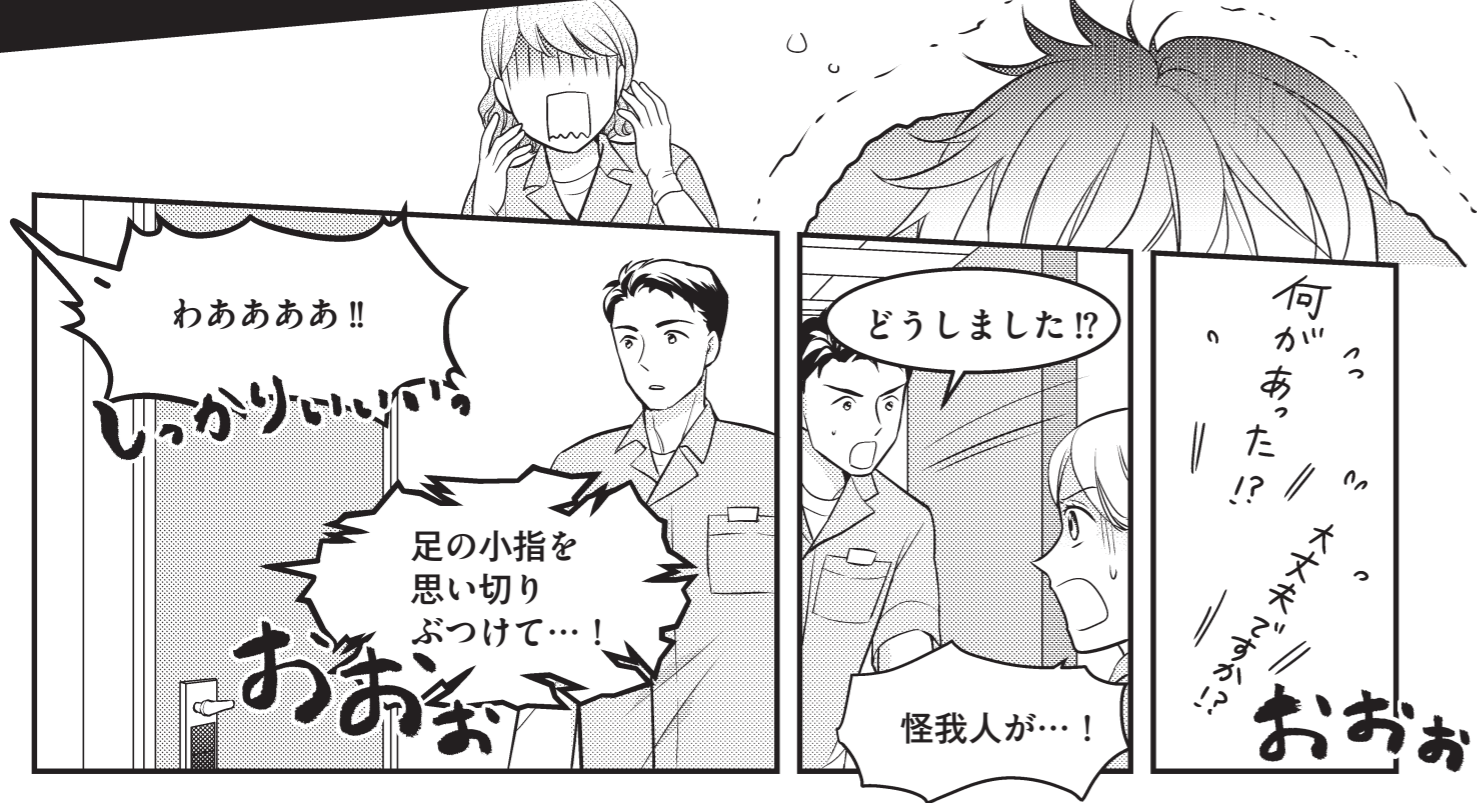
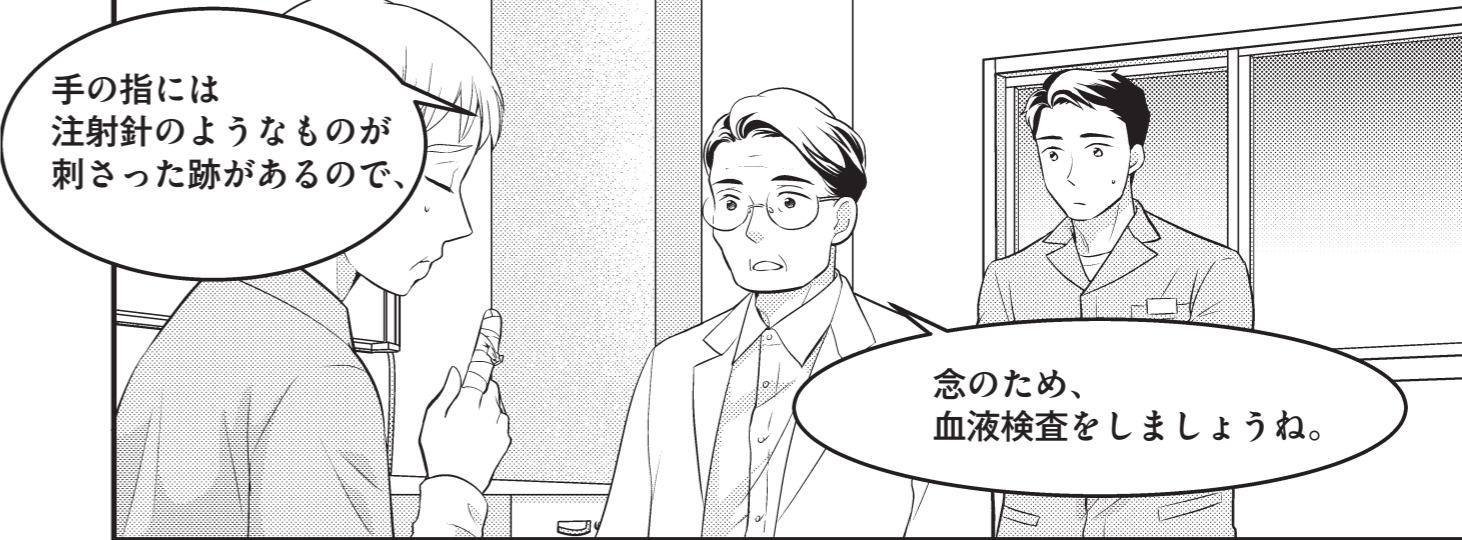
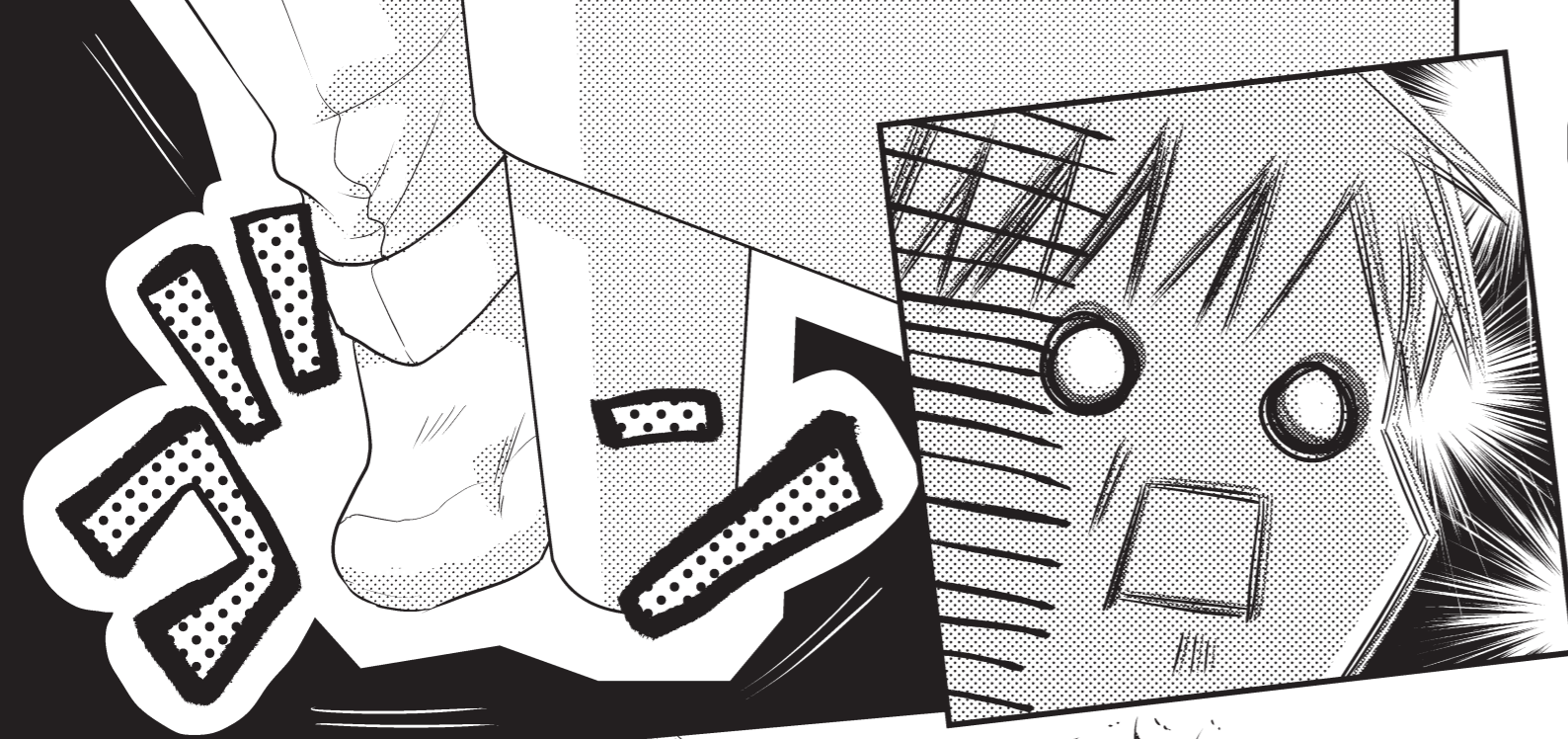
「ルールには必ず意味がある」

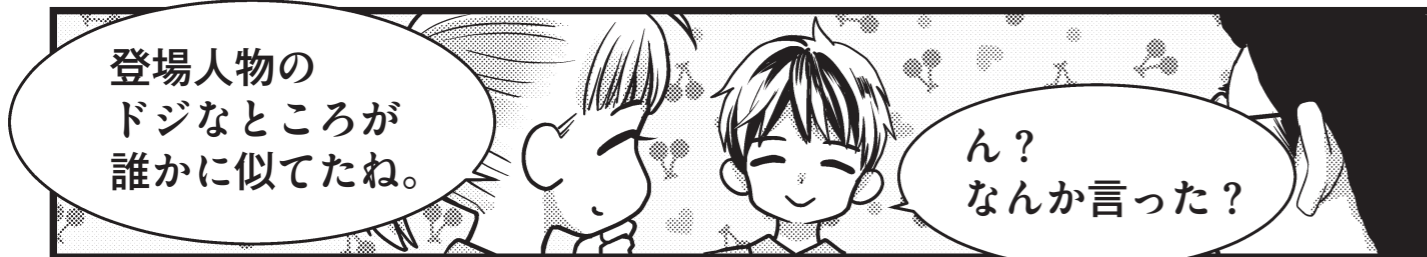
以降、彼女は
面倒くさがらずルールを
守るようになった。

CASE3









ビルクリーニング業で気をつけたいポイント

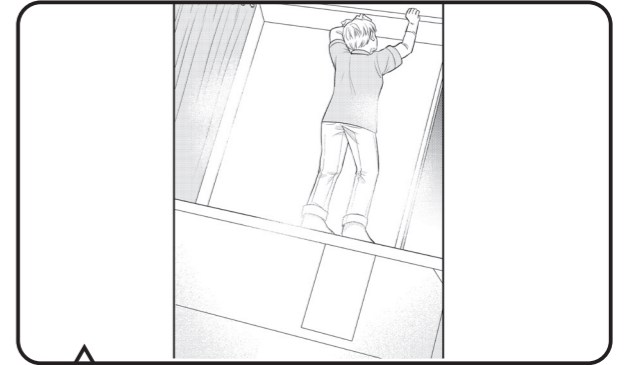


1 | 床にこぼれた液体



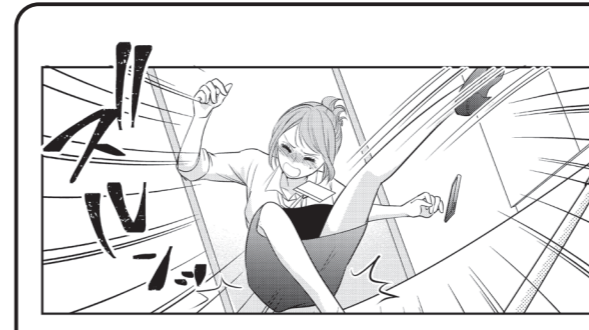
すぐに拭きとりましょう。作業場をきれいに保つことで、通行人や自分を守ることができます。つねに4Sを心がけましょう。(※共通教材参照)

2 | 高所作業



高所に汚れなどがあった場合は、足場の悪い場所にのぼらず、ルールに従って決められた方法で掃除しましょう。

3 | 「清掃中」看板の設置



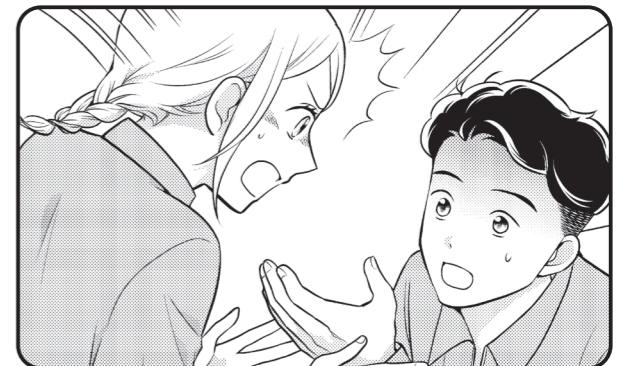
作業中は、通行人の侵入を防ぐため、「清掃中」と書かれた看板を設置しましょう。

4 | 狭い場所での作業



トイレの奥などの狭い場所は、頭などをぶつけるおそれがあるので注意しましょう。

5 | 手袋の着用



剥離剤が手にかかるとう炎症を起こすおそれがあるので、使用時は手袋を着用しましょう。

※整理、整頓、清掃、清潔をまとめて4Sといいます。4Sを徹底することが、労災の防止につながります。

労災は、決して他人事ではなく、身近な問題だ。



ルールを守ることは、「身体」「家族」「生活」を守ることだと、覚えておいてほしい。

何かあったときのために、

日頃から、職場でのコミュニケーションも大切よ。



よし！

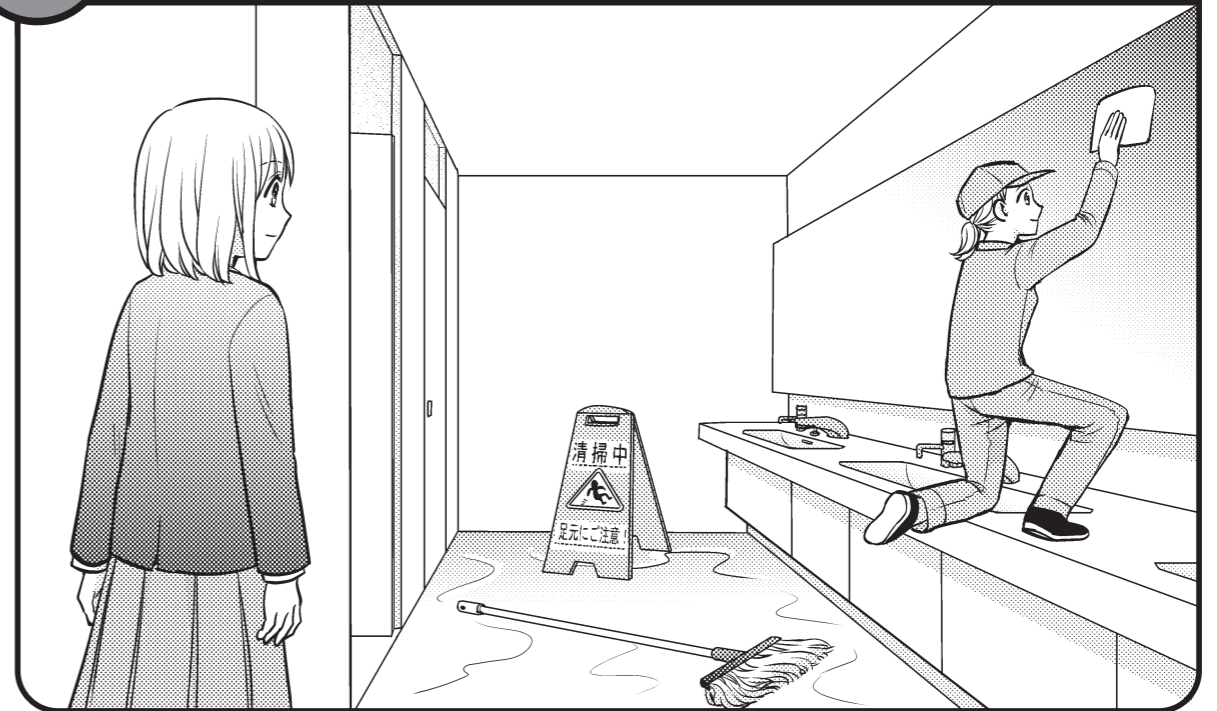
労災に気をつけて、毎日がんばるぞ！



イラストで学ぶ

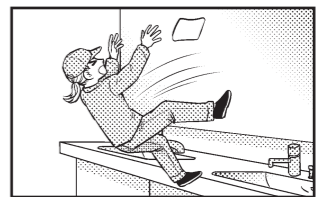
職場の作業の中に潜む危険を知ろう！ 危険予知訓練 (KYT)

Q どこが危険か考えてみよう！

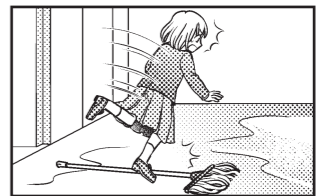


A ここが危険のポイント！

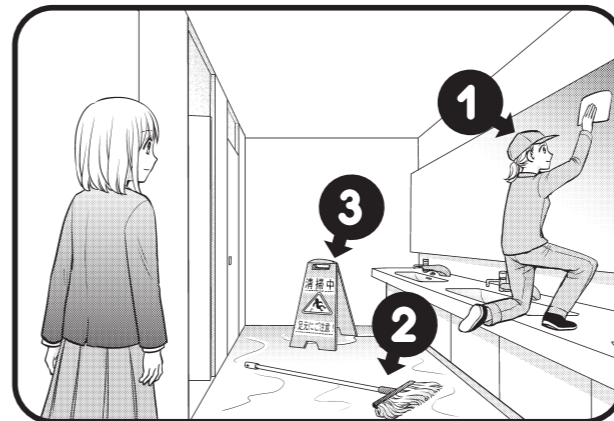
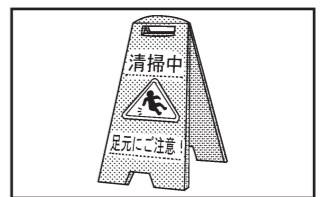
① 洗面台の上に登らない。



② 清掃用具を放置しない。



③ 「清掃中」の看板は、入口に置く。



ほかにも危険なポイントがないか考えてみましょう。



まんがでわかる
ビルクリーニング業の安全衛生

2020年3月発行

発行：厚生労働省

企画：みずほ情報総研株式会社

協力：労働安全衛生教材作成推進委員会、

ビルクリーニング業に係る安全教育教材作成ワーキング

制作：株式会社サイドランチ

本資料に関するお問い合わせ
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課